

循環資源の海上輸送実績報告

(平成19年度実績)

平成20年12月

日本内航海運組合総連合会
基本政策推進小委員会
新規物流ワーキンググループ
(静脈物流分科会)

1. 循環資源海上輸送実態調査

循環資源の海上輸送量については、これまで十分に把握できていなかったこともあり、海上輸送における実態を把握するため、H17年度より数量、受入先、埠頭の利用、使用船舶等に関する調査を開始した。今般、平成19年度の輸送実績の調査が完了したので、その概要を報告する。

なお、今回の調査結果を含め、過去4年間の輸送実績の推移についても、あわせて取りまとめを行っている。

〈調査要領〉

① 調査対象事業者： 元請オペレーター 235社

② 調査対象運送： 循環資源の元請輸送

・報告のあった事業者数：平成16年度実績 54社
 平成17年度実績 66社
 平成18年度実績 71社
 平成19年度実績 66社

③ 調査対象循環資源の種類

調査対象は、循環資源として考えられる品目を、以下のとおり選定し、有価・無価にかかわらず輸送されているものとした。

分類	品目	分類	品目
燃え殻・灰	石炭灰 燃え殻 溶融飛灰	汚泥	建設汚泥 工業汚泥 浄水汚泥 上下水汚泥
鋳さい類	製鉄スラグ 非鉄スラグ 鋳物砂	紙くず	古紙
金属くず	鉄スクラップ 廃自動車 非鉄スクラップ	ガラスくず	石膏 ガラスくず 陶磁器くず
土砂・瓦礫	建設発生土 汚染土壌 コンクリートくず	廃プラ類	廃タイヤ 廃プラ
		木くず	チップ 建設廃材
		固形燃料	RDF

④ 調査方法

オペレーター会社235社に調査依頼を行い、循環資源の品目別に、船種・船型別、積み地・揚げ地別、荷主別等の実績を調査した。

2. 調査結果概要

調査結果の概要は以下の通りである。

平成19年度の循環資源海上輸送量は、約1千6百82万トンで、内航海運の総輸送量（約4億8千万トン）の3.5%となっており、前年より0.58ポイント上昇した。また、平成18年度輸送実績に比べ約21%の増となっている。

輸送品目で最も多かったのは、鉱さい類と燃え殻・灰で、それぞれ総輸送量の35%を占めており、対前年比でもそれぞれ約32%増となっている。

受入先については、セメント業が総輸送量の約59%となっており、前年比約26%増加している。次に多いのは鉄鋼の16%、埋立・土木の15%となっている。特に埋立・土木は前年比約141%増と大幅に増加している。

埠頭の利用状況については、積地では、専用埠頭が86%、公共埠頭が14%の利用率となっており、前年比で公共埠頭の利用が約13ポイント減少している。揚地では、専用埠頭が83%、公共埠頭が17%の利用率となっており、前年比で公共埠頭の利用が約7ポイント減少している。ただし、専用埠頭には、公共埠頭で専用的に利用している埠頭を含んでいる。

輸送船舶の種類については、総輸送量の約40%が一般貨物船で対前年比微増、28%が専用船で対前年比約38%増、28%がガット船（クレーン付き貨物船）で対前年比約46%増となっている。

船型については、総輸送量の約34%が総トン数499t以上699t未満、約20%が299t未満、約19%が総トン数299t以上499t未満となっている。

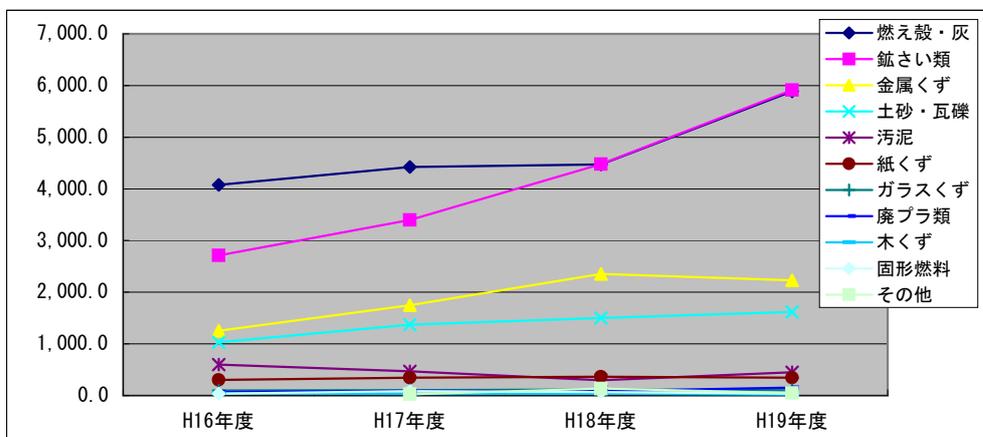
平成19年度 循環資源海上輸送実績

平成19年度の循環資源海上輸送実績について、概要を下記の通りご報告致します。

1. 分類別実績

単位：千t

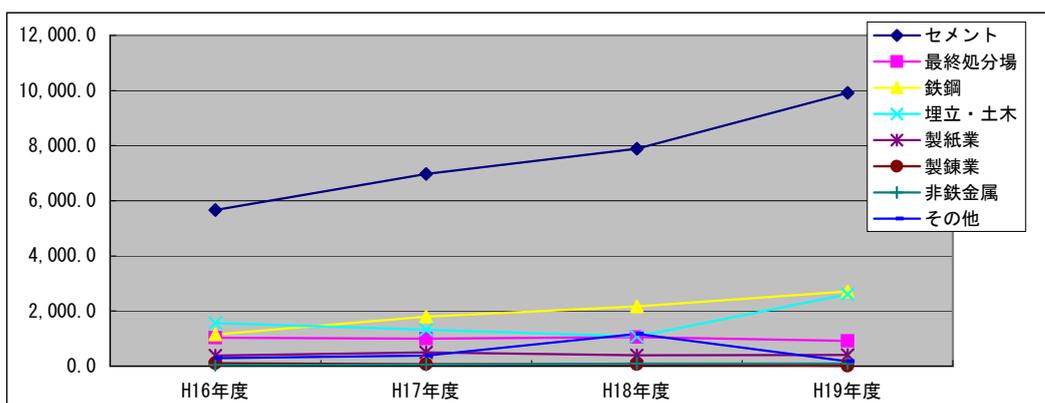
分類	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	対前年 増減	対前年比
燃え殻・灰	4,079.1	4,425.2	4,471.6	5,889.9	1,418.3	132%
鉱さい類	2,709.4	3,397.8	4,479.8	5,911.7	1,431.9	132%
金属くず	1,256.7	1,748.3	2,354.7	2,230.2	-124.5	95%
土砂・瓦礫	1,032.8	1,374.3	1,502.8	1,621.3	118.5	108%
汚泥	602.4	469.2	295.7	452.8	157.2	153%
紙くず	301.2	348.5	363.2	346.3	-16.9	95%
ガラスくず	97.4	105.5	114.7	105.2	-9.6	92%
廃プラ類	70.0	91.9	85.1	156.5	71.4	184%
木くず	43.8	28.9	37.5	17.3	-20.3	46%
固形燃料	40.1	89.0	69.6	37.8	-31.8	54%
その他		23.4	138.8	48.8	-90.0	35%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	16,817.9	2,904.4	121%



2. 受入先別実績

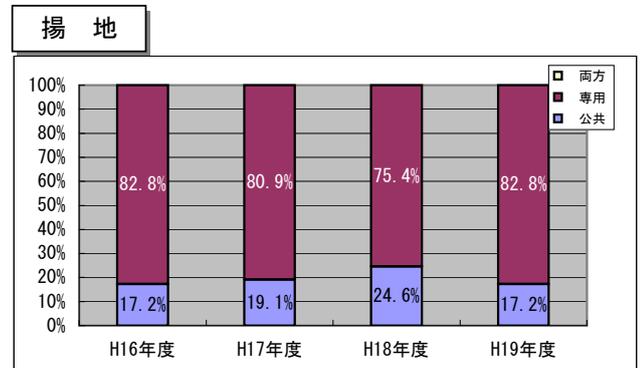
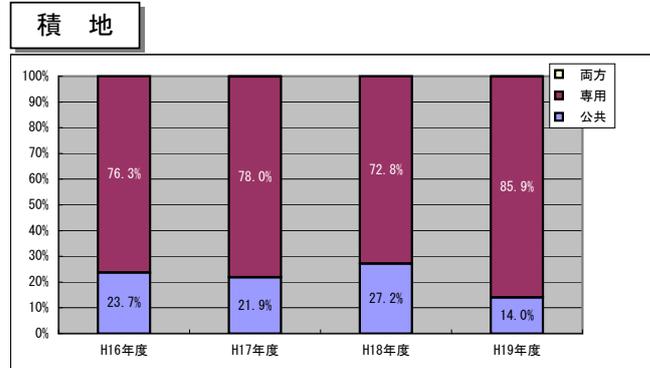
単位：千t

受入先	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	対前年 増減	対前年比
セメント	5,666.5	6,971.2	7,884.0	9,910.7	2,026.7	126%
最終処分場	1,028.1	996.4	1,059.3	917.7	-141.6	87%
鉄鋼	1,146.6	1,800.8	2,171.6	2,706.7	535.1	125%
埋立・土木	1,565.8	1,322.7	1,082.8	2,607.1	1,524.3	241%
製紙業	386.8	493.6	398.4	403.7	5.3	101%
製錬業	102.8	71.4	65.1	8.9	-56.1	14%
非鉄金属	46.9	62.3	87.9	92.5	4.6	105%
その他	289.3	383.6	1,164.4	170.7	-993.7	15%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	16,817.9	2,904.4	121%



3. 埠頭利用実績

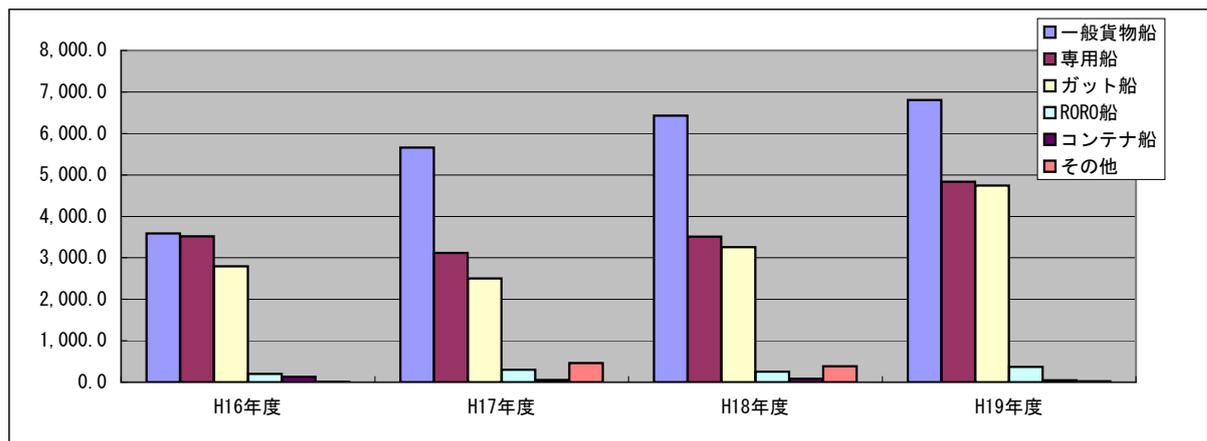
受入先	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	対前年増減
積地					
公共	23.7%	21.9%	27.2%	14.0%	-13.2P
専用	76.3%	78.0%	72.8%	85.9%	+13.1P
両方		0.1%		0.1%	
揚地					
公共	17.2%	19.1%	24.6%	17.2%	-7.4P
専用	82.8%	80.9%	75.4%	82.8%	+7.4P
両方		0.0%		0.0%	



4. 船種別実績

単位：千t

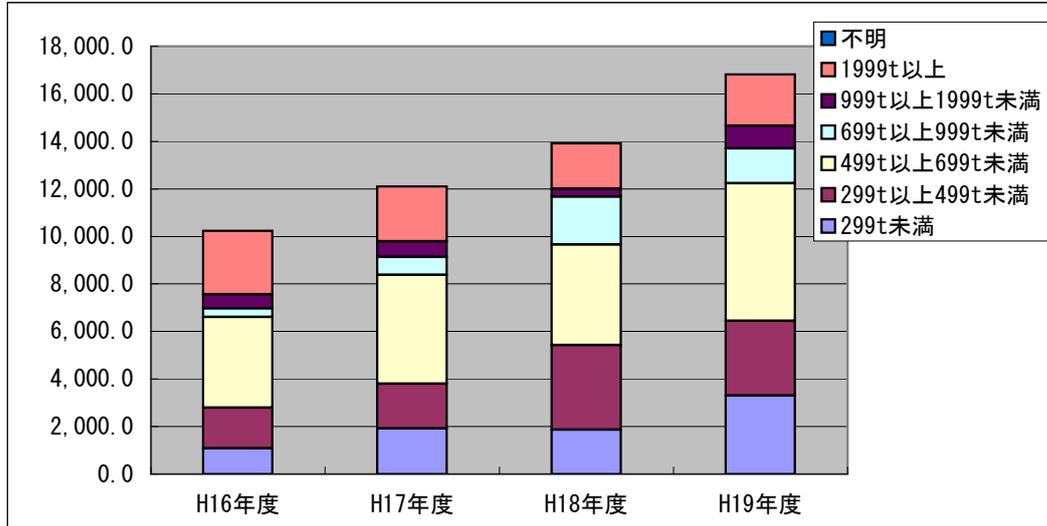
	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	対前年増減	対前年比
一般貨物船	3,585.9	5,662.6	6,428.1	6,803.4	375.3	106%
専用船	3,518.4	3,120.6	3,508.7	4,832.5	1,323.7	138%
ガット船	2,791.5	2,504.8	3,253.6	4,740.0	1,486.4	146%
RORO船	198.9	302.6	255.9	373.1	117.2	146%
コンテナ船	134.2	50.1	84.4	46.6	-37.8	55%
その他	4.1	461.3	382.7	22.3	-360.4	6%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	16,817.9	2,904.4	121%



5. 船型別実績

単位：千t

	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	対前年 増減	対前年比
299t未満	1,086.2	1,922.4	1,869.6	3,310.3	1,440.7	177%
299t以上499t未満	1,701.8	1,872.4	3,551.0	3,142.4	-408.6	88%
499t以上699t未満	3,822.9	4,591.9	4,238.7	5,788.7	1,550.0	137%
699t以上999t未満	363.1	749.0	2,017.0	1,458.5	-558.5	72%
999t以上1999t未満	591.8	656.5	326.8	954.1	627.2	292%
1999t以上	2,664.9	2,307.6	1,910.4	2,163.9	253.5	113%
不明	2.1	2.2			0.0	
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	16,817.9	2,904.4	121%



6. 分類・品目別向け先別輸送実績

品目	セメント	最終処分場	鉄鋼	埋立・土木	製紙業	製錬業	非鉄金属	その他	合計	輸送量比率
製鉄スラグ	2,787.4	25.9	466.0	2,062.5					5,341.7	
非鉄スラグ	320.6	30.0	5.0	64.5			6.0	0.9	426.9	
鑄物砂	132.8	1.7							134.5	
混鉄炉スラグ	8.6								8.6	
鉱さい類	3,249.4	57.6	471.0	2,126.9			6.0	0.9	5,911.7	35.2%
	55.0%	1.0%	8.0%	36.0%			0.1%	0.0%	100.0%	
廃プラ	27.9			9.2	13.3			53.4	103.8	
廃タイヤ			38.7		13.9			0.1	52.8	
廃プラ類	27.9		38.7	9.2	27.2			53.5	156.5	0.9%
	17.8%		24.7%	5.9%	17.4%			34.2%	100.0%	
建設汚泥	237.9	66.5							304.4	
上下水汚泥	12.1								12.1	
工業汚泥	110.0	26.3							136.3	
汚泥	360.0	92.8							452.8	2.7%
	79.5%	20.5%							100.0%	
石炭灰	3,398.7	459.1	7.2	10.0					3,875.0	
溶融飛灰	66.0						49.2		115.1	
燃え殻	1,889.6	7.8	1.3	1.1					1,899.8	
燃え殻・灰	5,354.2	467.0	8.5	11.1			49.2		5,889.9	35.0%
	90.9%	7.9%	0.1%	0.2%			0.8%		100.0%	
鉄スクラップ			2,132.8					0.9	2,133.7	
非鉄スクラップ			52.8			6.4	37.3		96.5	
廃自動車								0.1	0.1	
金属くず			2,185.6			6.4	37.3	1.0	2,230.2	13.3%
			98.0%			0.3%	1.7%	0.0%	100.0%	
RDF	9.2				28.6				37.8	
固形燃料	9.2				28.6				37.8	0.2%
	24.4%				75.6%				100.0%	
建設廃材		15.8							15.8	
チップ					1.5				1.5	
木くず		15.8			1.5				17.3	0.1%
		91.1%			8.9%				100.0%	
建設発生土	845.2			459.9					1,305.1	
汚染土壌	35.5	280.7							316.2	
コンクリートく										
土砂・瓦礫	880.7	280.7		459.9					1,621.3	9.6%
	54.3%	17.3%		28.4%					100.0%	
古紙					346.3				346.3	
紙くず					346.3				346.3	2.1%
					100.0%				100.0%	
石膏										
ガラスくず		2.2						100.3	102.5	
陶磁器くず	1.0	1.7							2.7	
ガラスくず	1.0	3.9						100.3	105.2	0.6%
	1.0%	3.7%						95.3%	100.0%	
その他	28.2		2.9			2.6		15.1	48.8	
その他	28.2		2.9			2.6		15.1	48.8	0.3%
合計	9,910.7	917.7	2,706.7	2,607.1	403.7	8.9	92.5	170.7	16,817.9	100.0%
	58.9%	5.5%	16.1%	15.5%	2.4%	0.1%	0.5%	1.0%	100.0%	

(資料編)

循環資源の海上輸送実績報告（平成19年度実績）関連資料

分類及び品目別、都道府県別の 輸送量と比率

平成20年12月

日本内航海運組合総連合会
基本政策推進小委員会
新規物流ワーキンググループ
(静脈物流分科会)

1. 分類及び品目別、都道府県間の輸送

① 分類毎の都道府県間の輸送量上位航路

分類1	鉍さい類	(製鉄スラグ、非鉄スラグ、鋳物砂)	1
分類2	廃プラ類	(廃プラ、廃タイヤ)	1
分類3	汚泥	(建設汚泥、下水汚泥、工業汚泥)	2
分類4	燃え殻・灰	(石炭灰、熔融飛灰、燃え殻)	2
分類5	金属くず	(鉄スクラップ、非鉄スクラップ、廃自動車)	3
分類6	固形燃料	(RDF：廃棄物固形燃料)	3
分類7	木くず	(建設廃材、チップ)	4
分類8	土砂・瓦礫	(建設発生土、汚染土壌、コンクリートくず)	4
分類9	紙くず	(古紙)	5
分類10	ガラスくず	(ガラスくず、陶磁器くず)	5

② 主な品目の都道府県間の輸送量上位航路

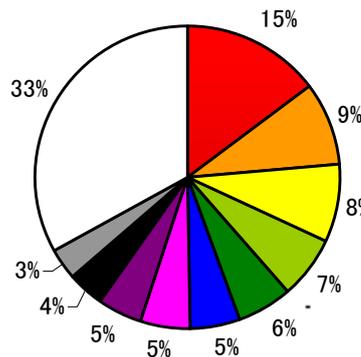
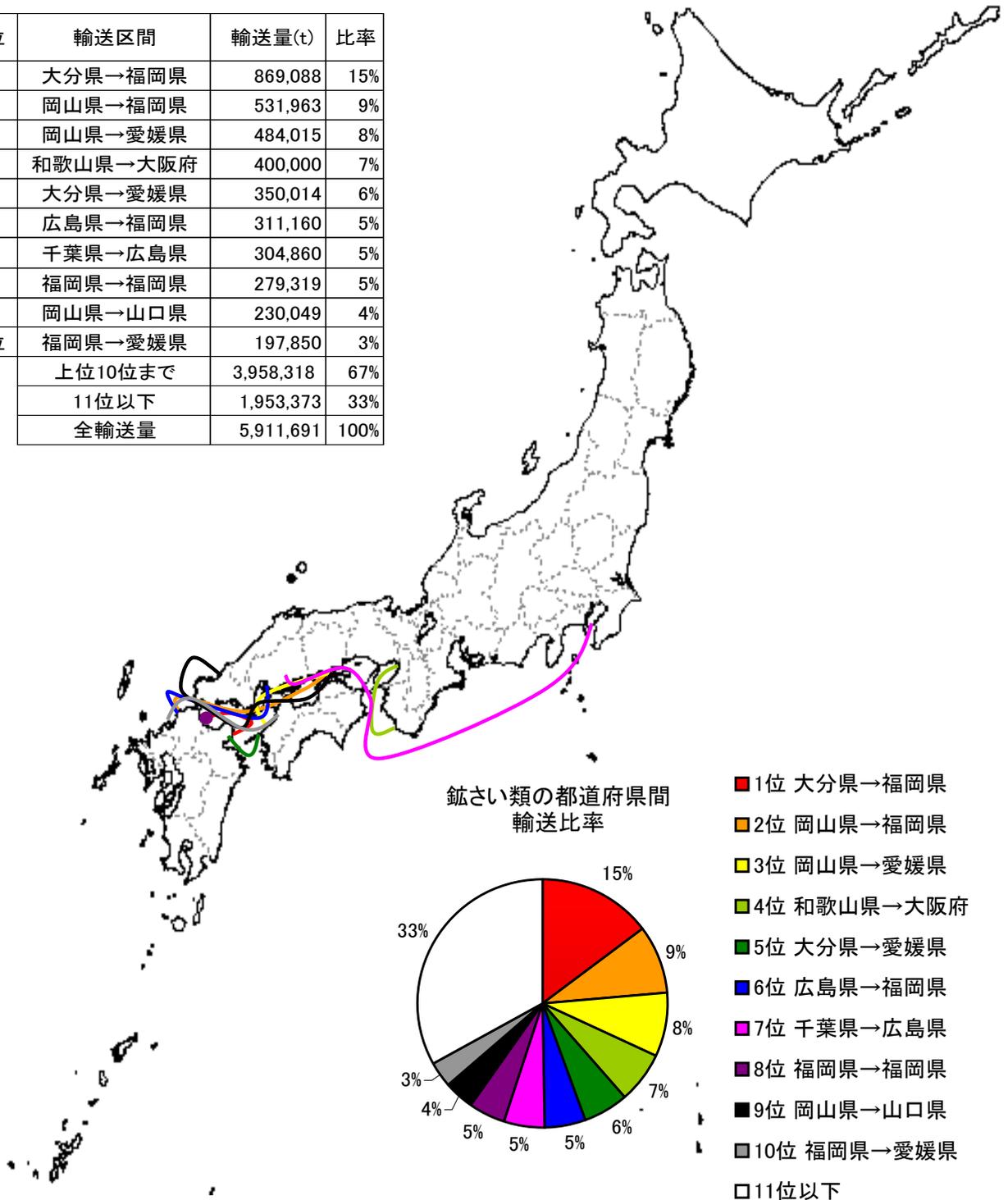
品目1	製鉄スラグ	6
品目2	非鉄スラグ	6
品目3	鋳物砂	7
品目4	廃プラ	7
品目5	廃タイヤ	8
品目6	建設汚泥	8
品目7	下水汚泥	9
品目8	工業汚泥	9
品目9	石炭灰	10
品目10	熔融飛灰	10
品目11	燃え殻	11
品目12	鉄スクラップ	11
品目13	非鉄スクラップ	12
品目14	廃自動車	12
品目15	RDF(廃棄物固形燃料)	13
品目16	建設廃材	13
品目17	チップ	14
品目18	建設発生土	14
品目19	汚染土壌	15
品目21	古紙	15
品目22	ガラスくず	16
品目23	陶磁器くず	16

*「品目20コンクリートくず」については今年度該当なし)

2. リサイクルポート指定港(21港) 17

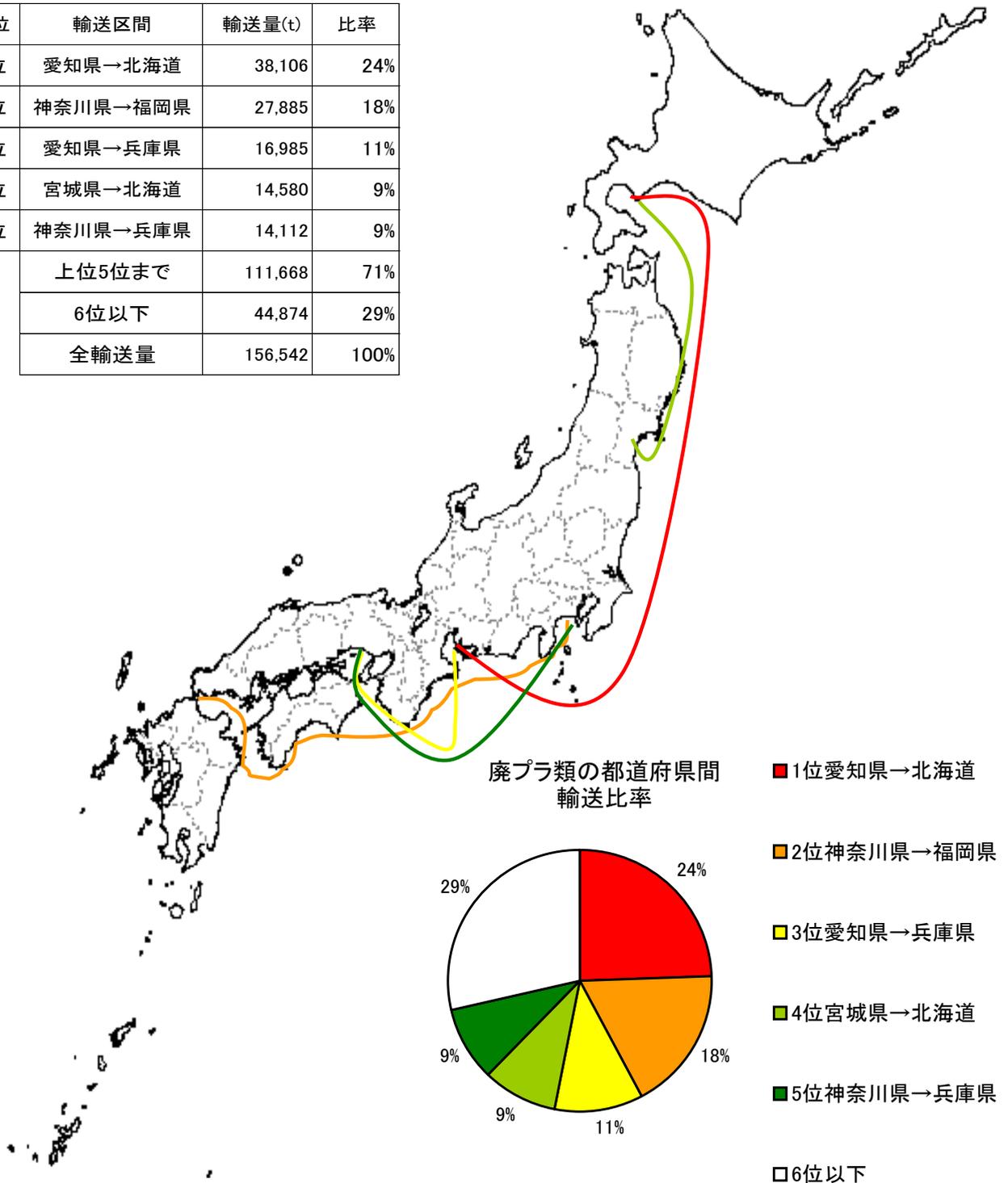
分類1. 鉱さい類の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県→福岡県	869,088	15%
2位	岡山県→福岡県	531,963	9%
3位	岡山県→愛媛県	484,015	8%
4位	和歌山県→大阪府	400,000	7%
5位	大分県→愛媛県	350,014	6%
6位	広島県→福岡県	311,160	5%
7位	千葉県→広島県	304,860	5%
8位	福岡県→福岡県	279,319	5%
9位	岡山県→山口県	230,049	4%
10位	福岡県→愛媛県	197,850	3%
	上位10位まで	3,958,318	67%
	11位以下	1,953,373	33%
	全輸送量	5,911,691	100%



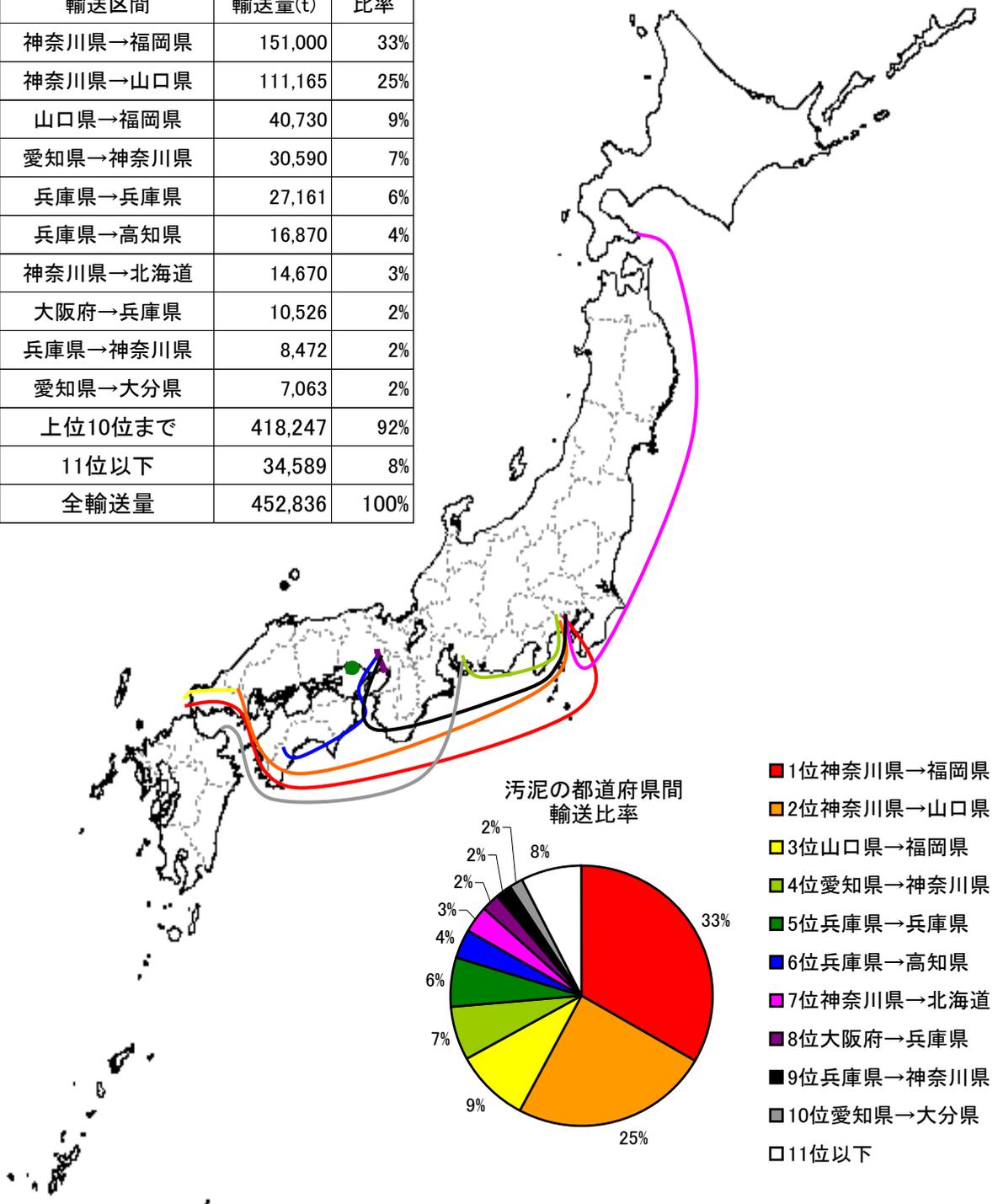
分類2. 廃プラ類の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→北海道	38,106	24%
2位	神奈川県→福岡県	27,885	18%
3位	愛知県→兵庫県	16,985	11%
4位	宮城県→北海道	14,580	9%
5位	神奈川県→兵庫県	14,112	9%
	上位5位まで	111,668	71%
	6位以下	44,874	29%
	全輸送量	156,542	100%



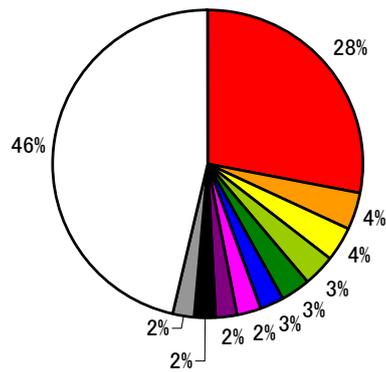
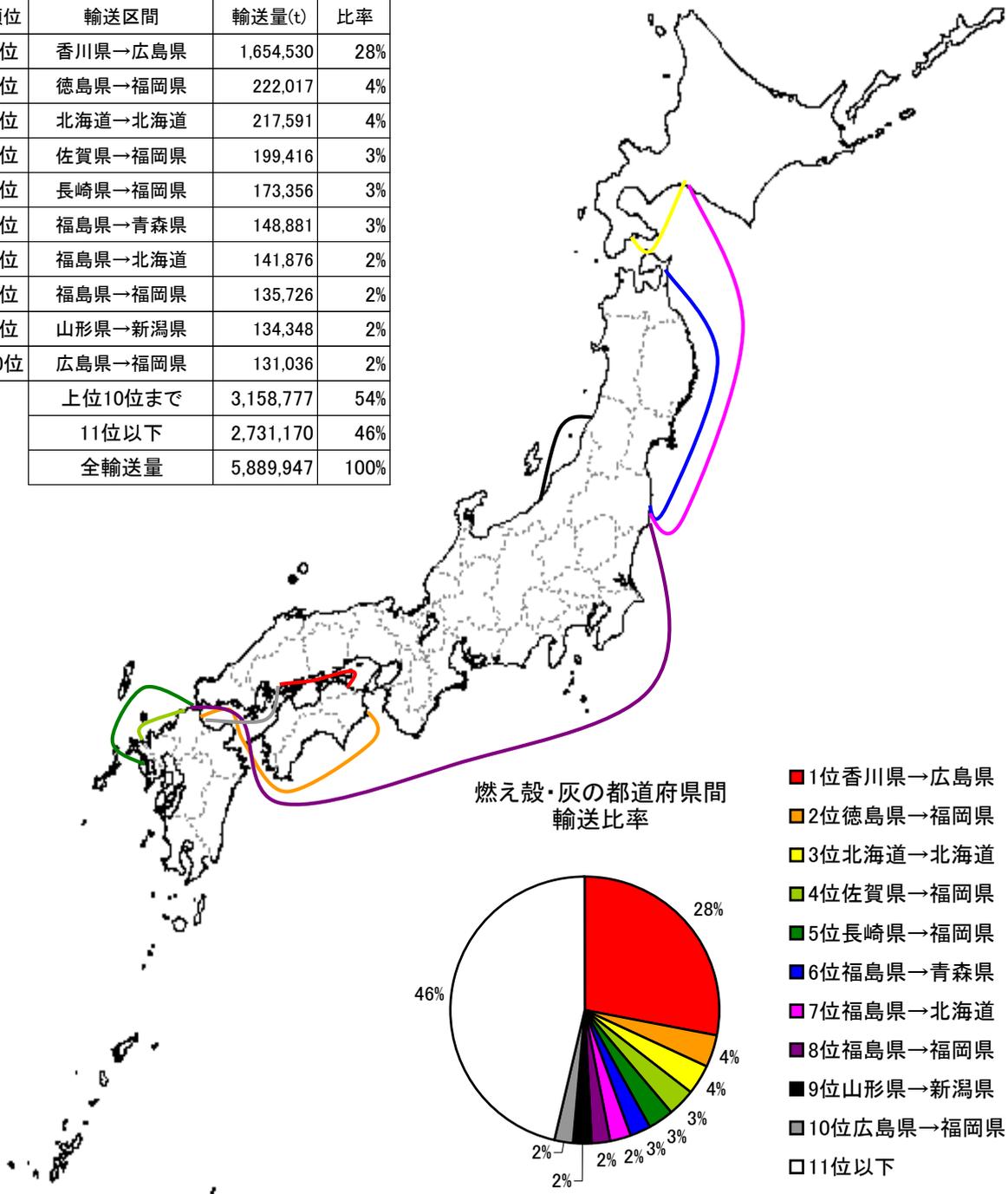
分類3. 汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→福岡県	151,000	33%
2位	神奈川県→山口県	111,165	25%
3位	山口県→福岡県	40,730	9%
4位	愛知県→神奈川県	30,590	7%
5位	兵庫県→兵庫県	27,161	6%
6位	兵庫県→高知県	16,870	4%
7位	神奈川県→北海道	14,670	3%
8位	大阪府→兵庫県	10,526	2%
9位	兵庫県→神奈川県	8,472	2%
10位	愛知県→大分県	7,063	2%
上位10位まで		418,247	92%
11位以下		34,589	8%
全輸送量		452,836	100%



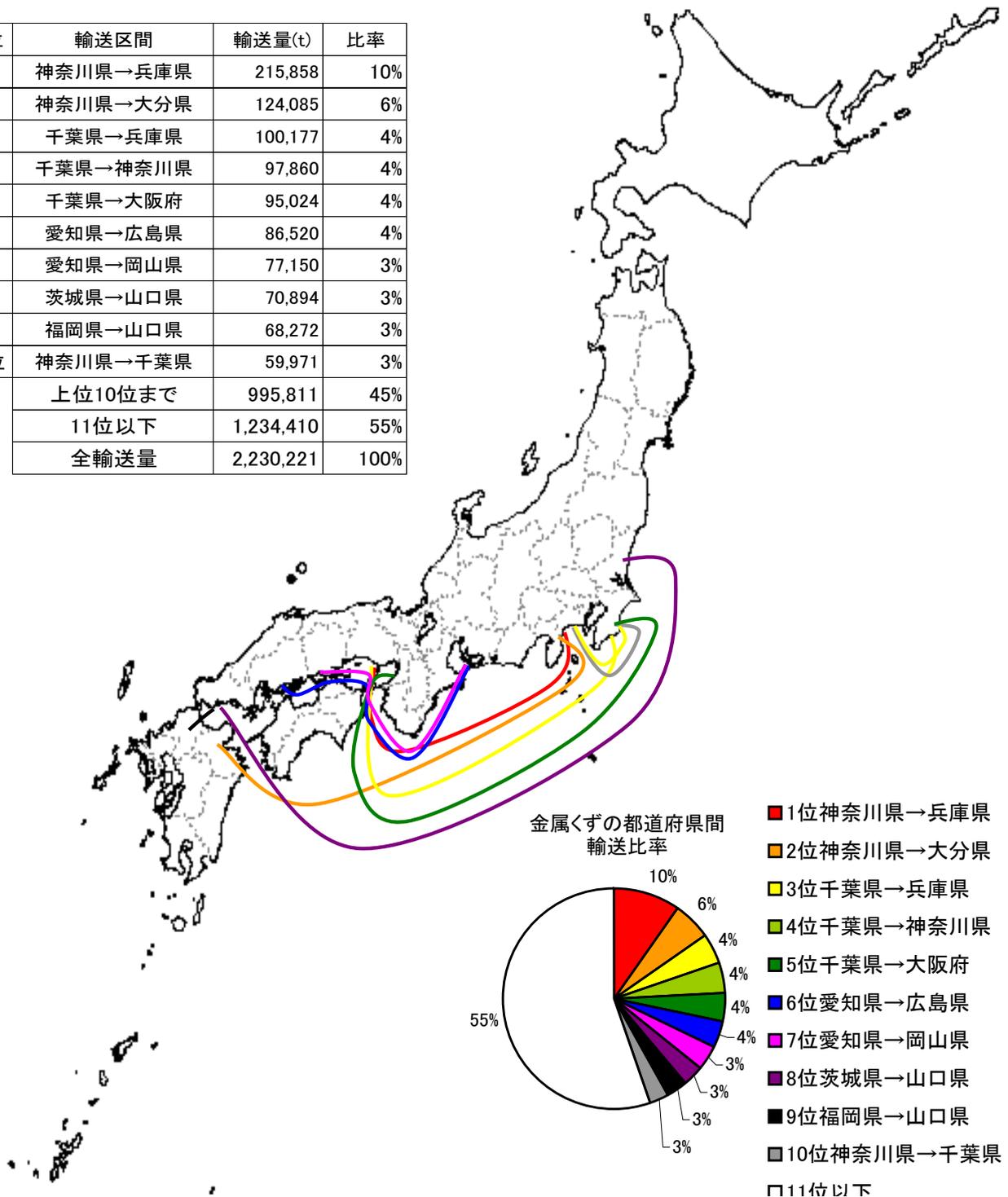
分類4. 燃え殻・灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	香川県→広島県	1,654,530	28%
2位	徳島県→福岡県	222,017	4%
3位	北海道→北海道	217,591	4%
4位	佐賀県→福岡県	199,416	3%
5位	長崎県→福岡県	173,356	3%
6位	福島県→青森県	148,881	3%
7位	福島県→北海道	141,876	2%
8位	福島県→福岡県	135,726	2%
9位	山形県→新潟県	134,348	2%
10位	広島県→福岡県	131,036	2%
上位10位まで		3,158,777	54%
11位以下		2,731,170	46%
全輸送量		5,889,947	100%



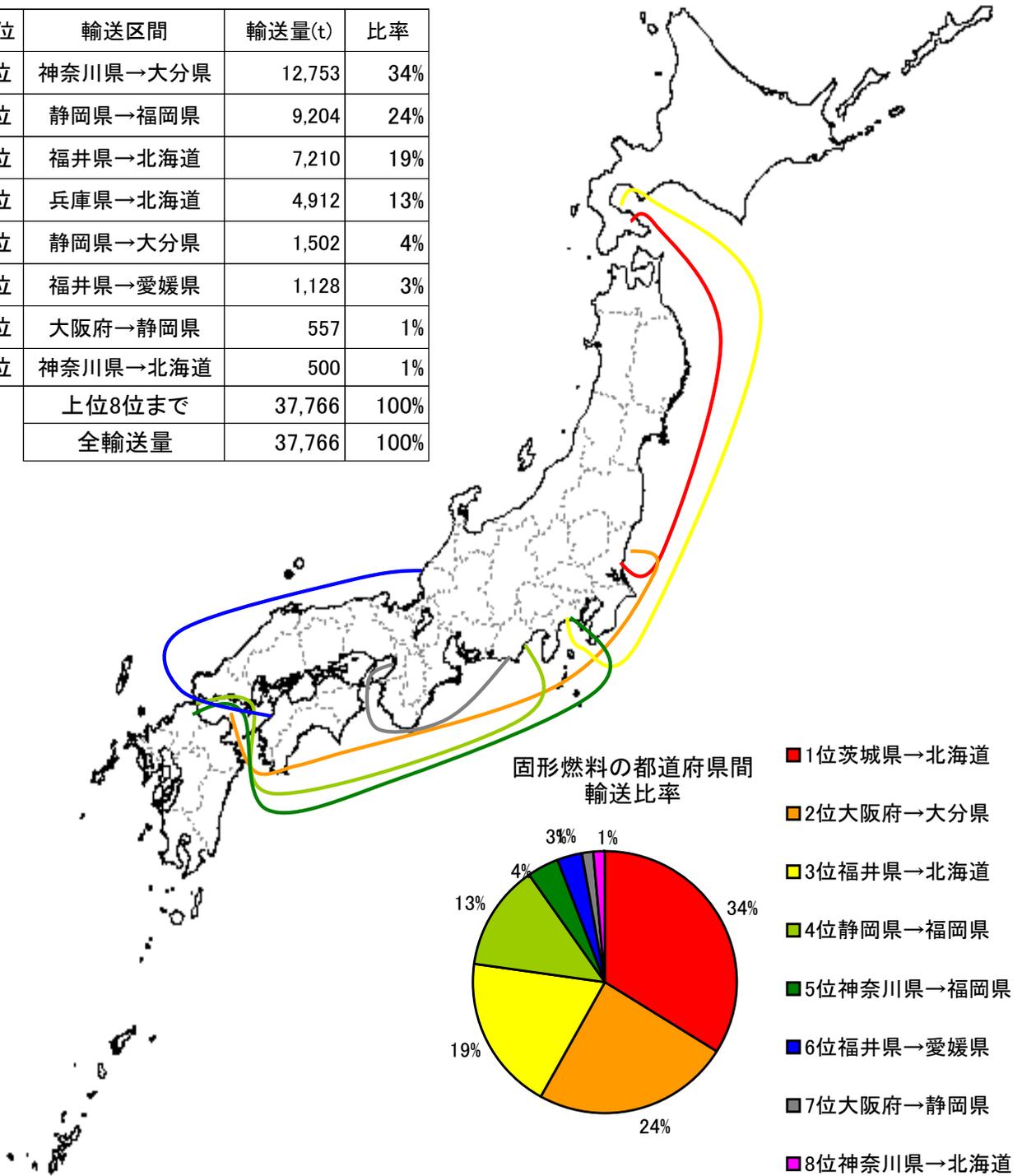
分類5. 金属くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→兵庫県	215,858	10%
2位	神奈川県→大分県	124,085	6%
3位	千葉県→兵庫県	100,177	4%
4位	千葉県→神奈川県	97,860	4%
5位	千葉県→大阪府	95,024	4%
6位	愛知県→広島県	86,520	4%
7位	愛知県→岡山県	77,150	3%
8位	茨城県→山口県	70,894	3%
9位	福岡県→山口県	68,272	3%
10位	神奈川県→千葉県	59,971	3%
上位10位まで		995,811	45%
11位以下		1,234,410	55%
全輸送量		2,230,221	100%



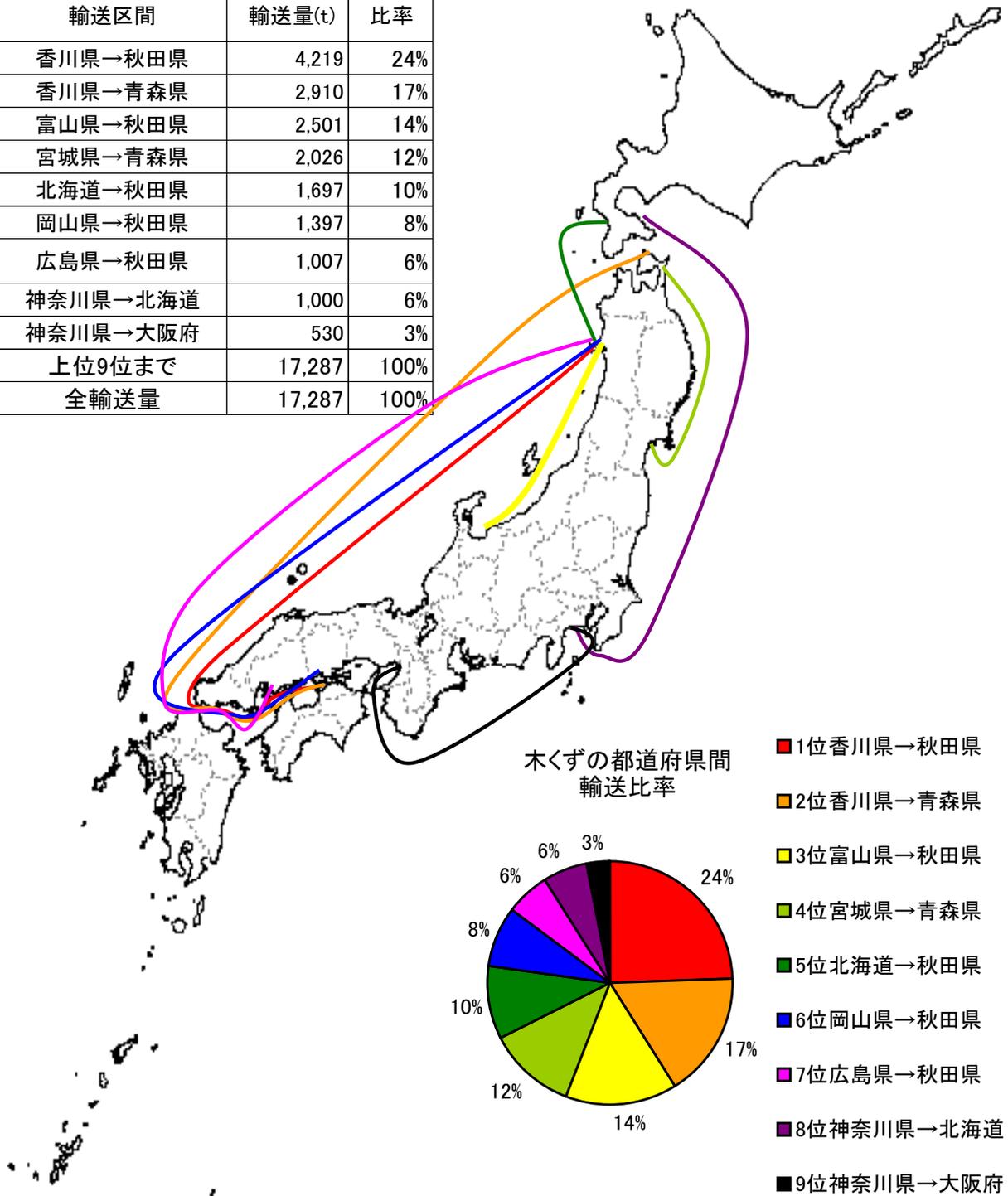
分類6. 固形燃料の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→大分県	12,753	34%
2位	静岡県→福岡県	9,204	24%
3位	福井県→北海道	7,210	19%
4位	兵庫県→北海道	4,912	13%
5位	静岡県→大分県	1,502	4%
6位	福井県→愛媛県	1,128	3%
7位	大阪府→静岡県	557	1%
8位	神奈川県→北海道	500	1%
上位8位まで		37,766	100%
全輸送量		37,766	100%



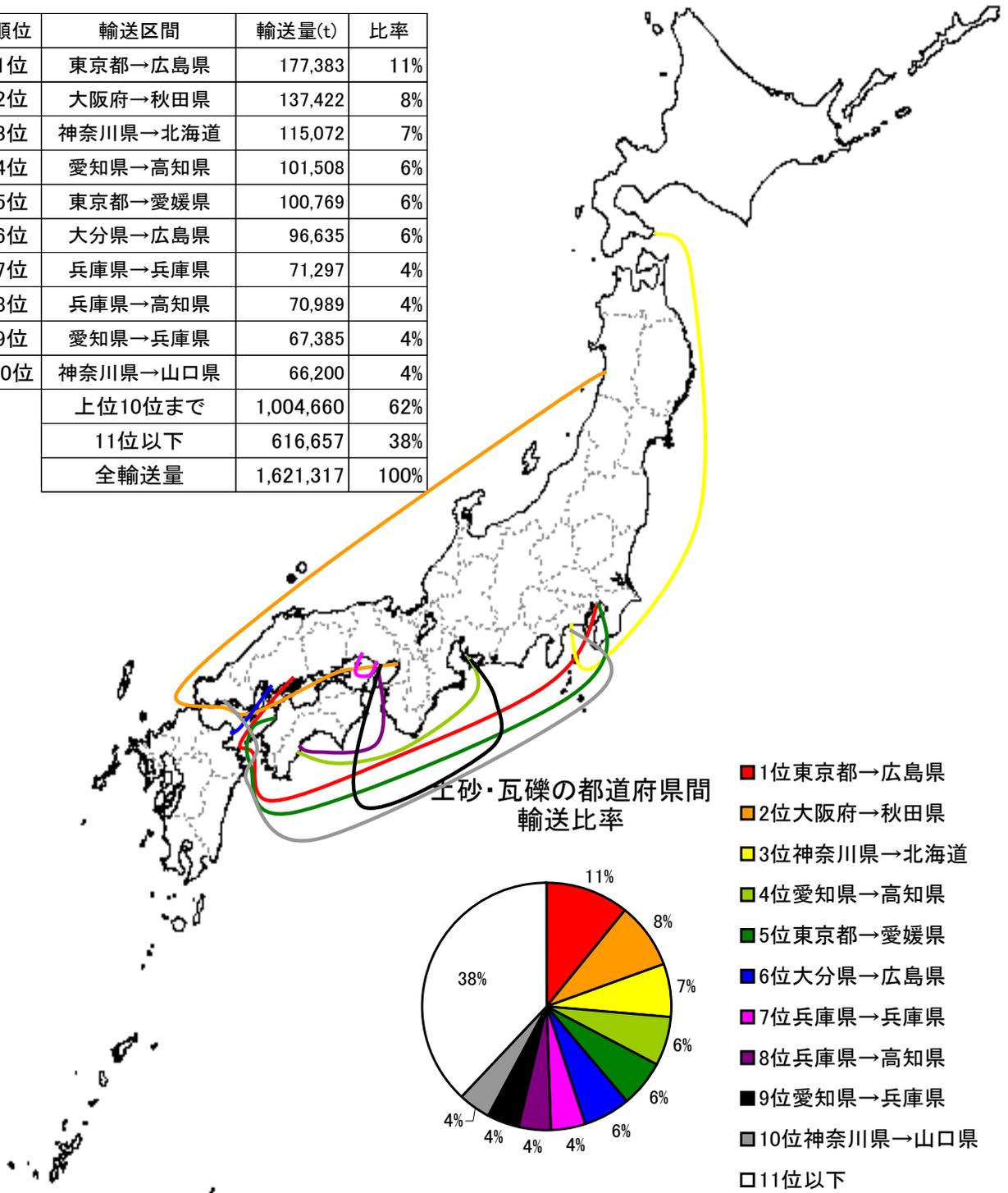
分類7. 木くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	香川県→秋田県	4,219	24%
2位	香川県→青森県	2,910	17%
3位	富山県→秋田県	2,501	14%
4位	宮城県→青森県	2,026	12%
5位	北海道→秋田県	1,697	10%
6位	岡山県→秋田県	1,397	8%
7位	広島県→秋田県	1,007	6%
8位	神奈川県→北海道	1,000	6%
9位	神奈川県→大阪府	530	3%
	上位9位まで	17,287	100%
	全輸送量	17,287	100%



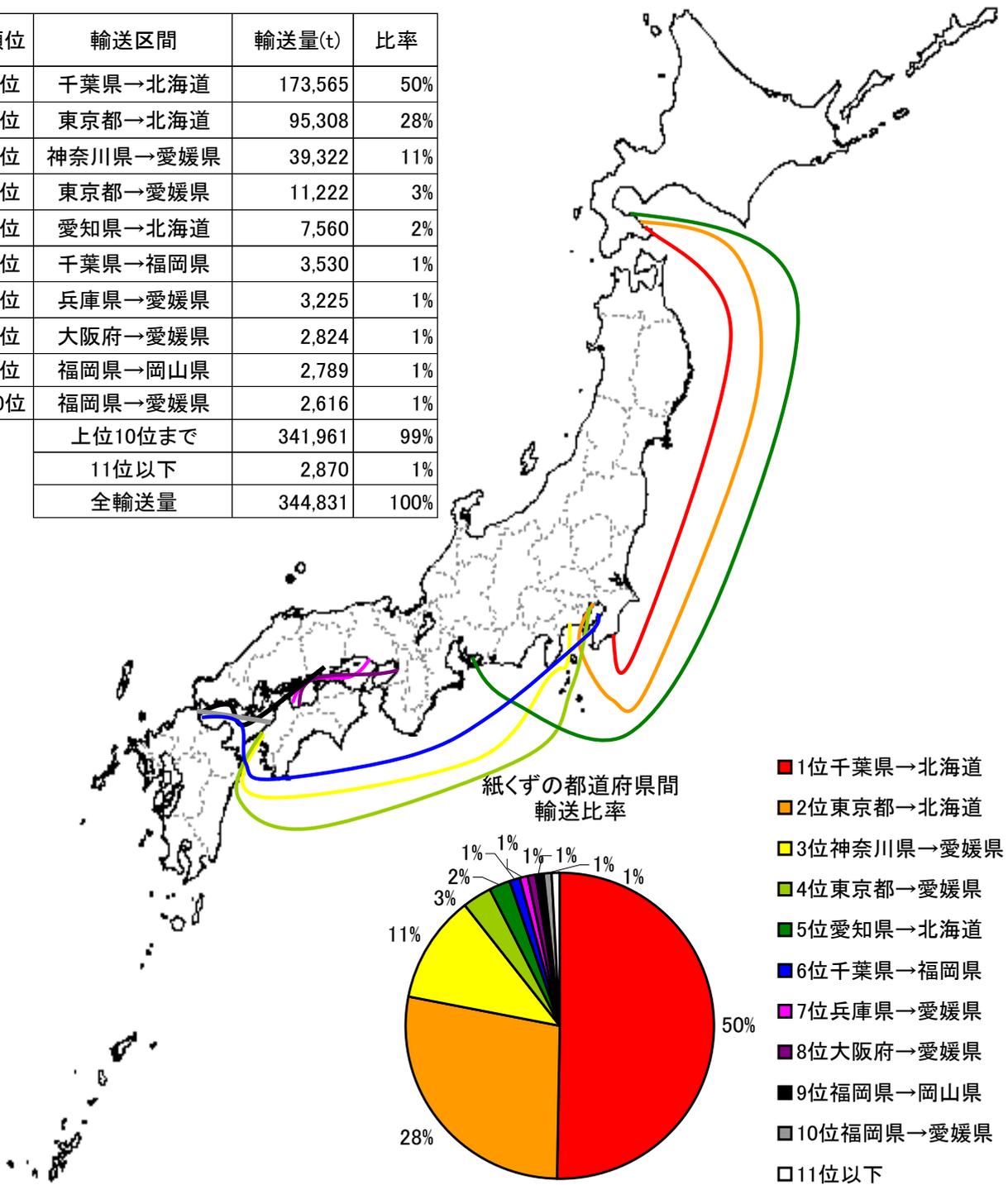
分類8. 土砂・瓦礫の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都→広島県	177,383	11%
2位	大阪府→秋田県	137,422	8%
3位	神奈川県→北海道	115,072	7%
4位	愛知県→高知県	101,508	6%
5位	東京都→愛媛県	100,769	6%
6位	大分県→広島県	96,635	6%
7位	兵庫県→兵庫県	71,297	4%
8位	兵庫県→高知県	70,989	4%
9位	愛知県→兵庫県	67,385	4%
10位	神奈川県→山口県	66,200	4%
上位10位まで		1,004,660	62%
11位以下		616,657	38%
全輸送量		1,621,317	100%



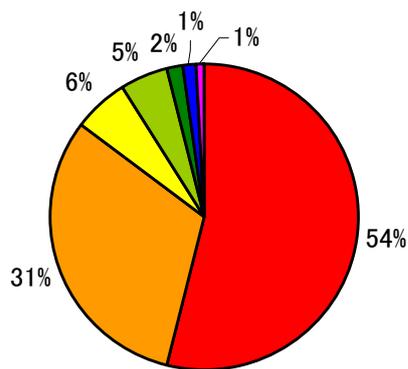
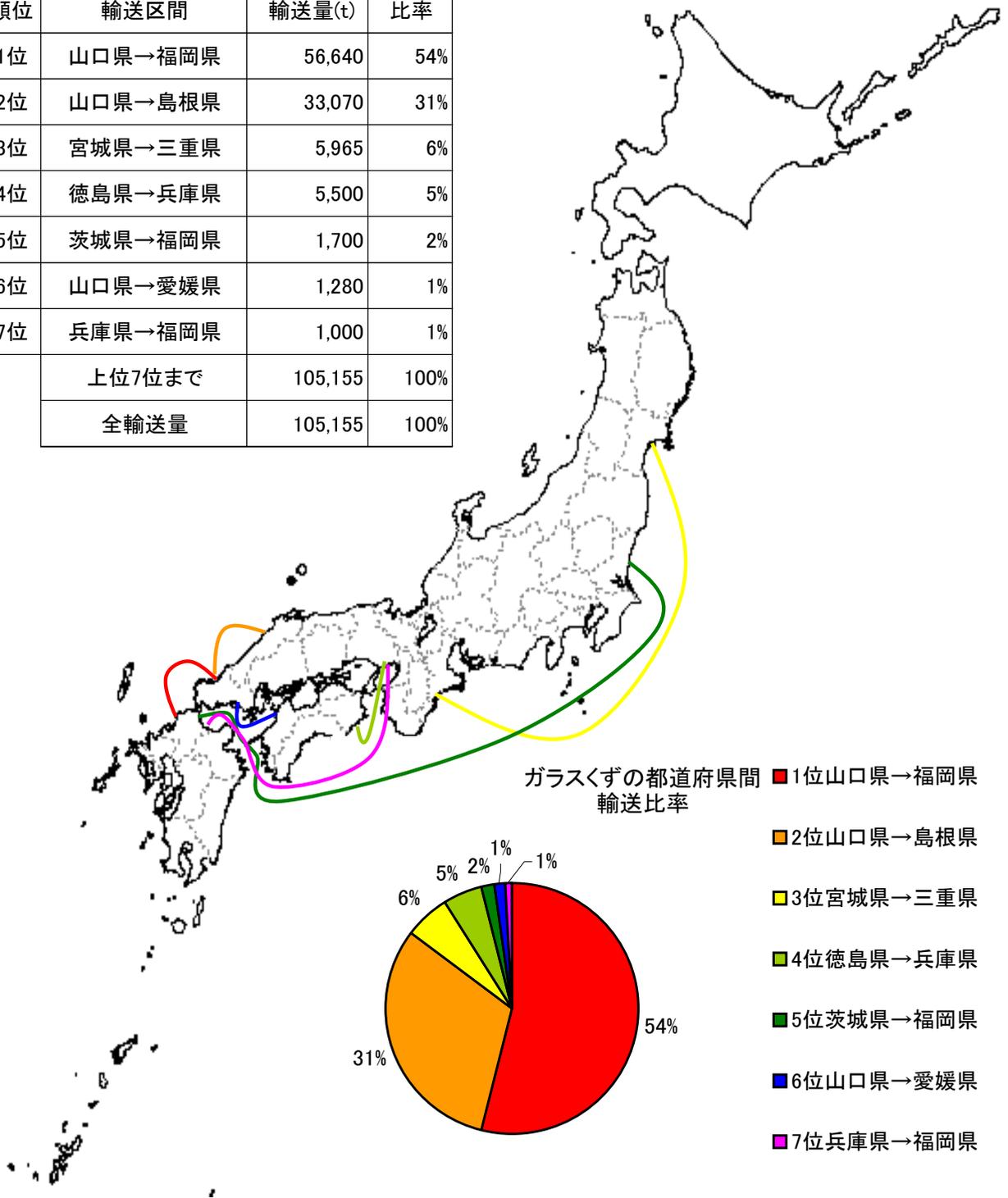
分類9. 紙くずの都道府県間別の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県→北海道	173,565	50%
2位	東京都→北海道	95,308	28%
3位	神奈川県→愛媛県	39,322	11%
4位	東京都→愛媛県	11,222	3%
5位	愛知県→北海道	7,560	2%
6位	千葉県→福岡県	3,530	1%
7位	兵庫県→愛媛県	3,225	1%
8位	大阪府→愛媛県	2,824	1%
9位	福岡県→岡山県	2,789	1%
10位	福岡県→愛媛県	2,616	1%
上位10位まで		341,961	99%
11位以下		2,870	1%
全輸送量		344,831	100%



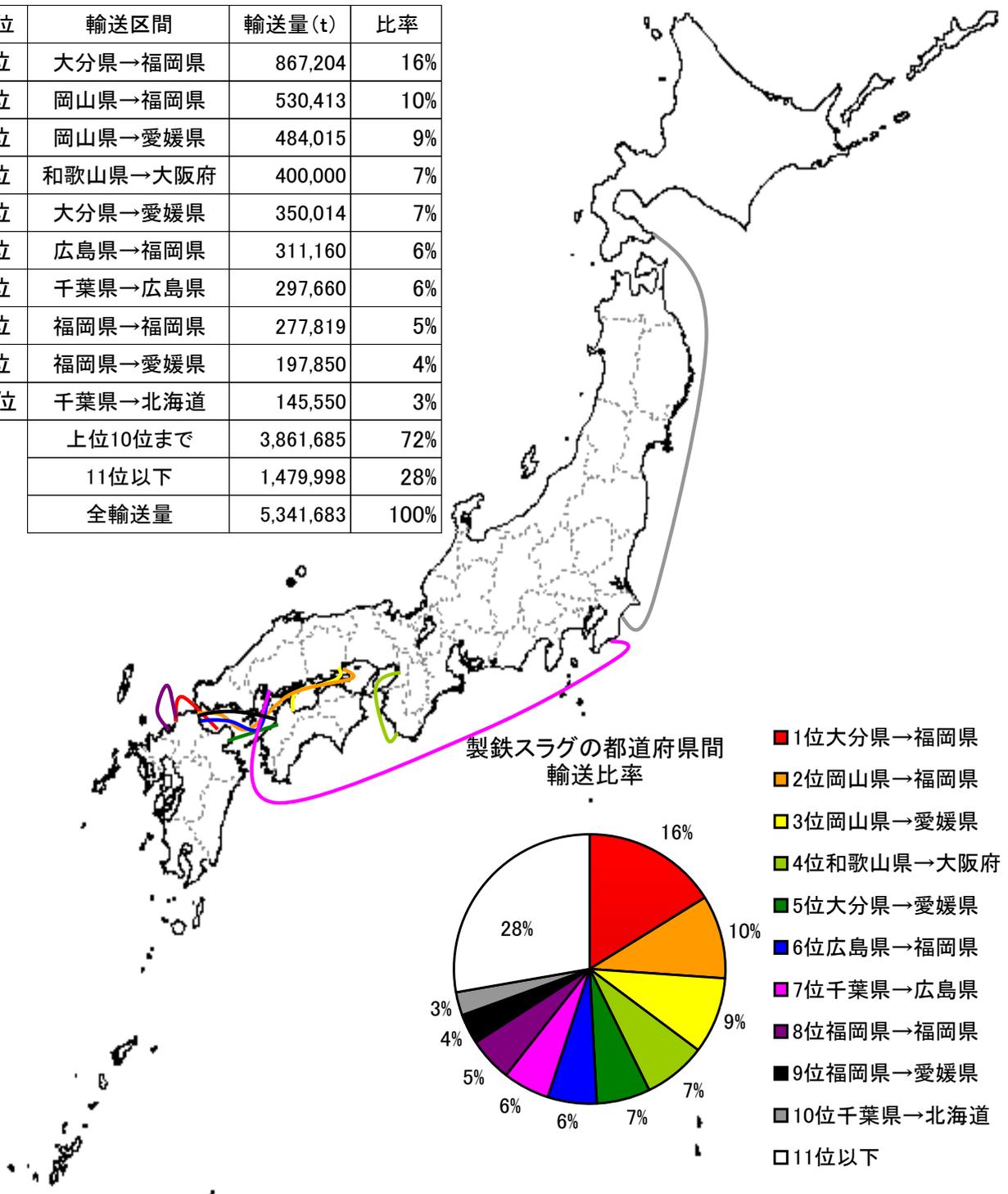
分類10. ガラスくずの都道府県間別の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県→福岡県	56,640	54%
2位	山口県→島根県	33,070	31%
3位	宮城県→三重県	5,965	6%
4位	徳島県→兵庫県	5,500	5%
5位	茨城県→福岡県	1,700	2%
6位	山口県→愛媛県	1,280	1%
7位	兵庫県→福岡県	1,000	1%
	上位7位まで	105,155	100%
	全輸送量	105,155	100%



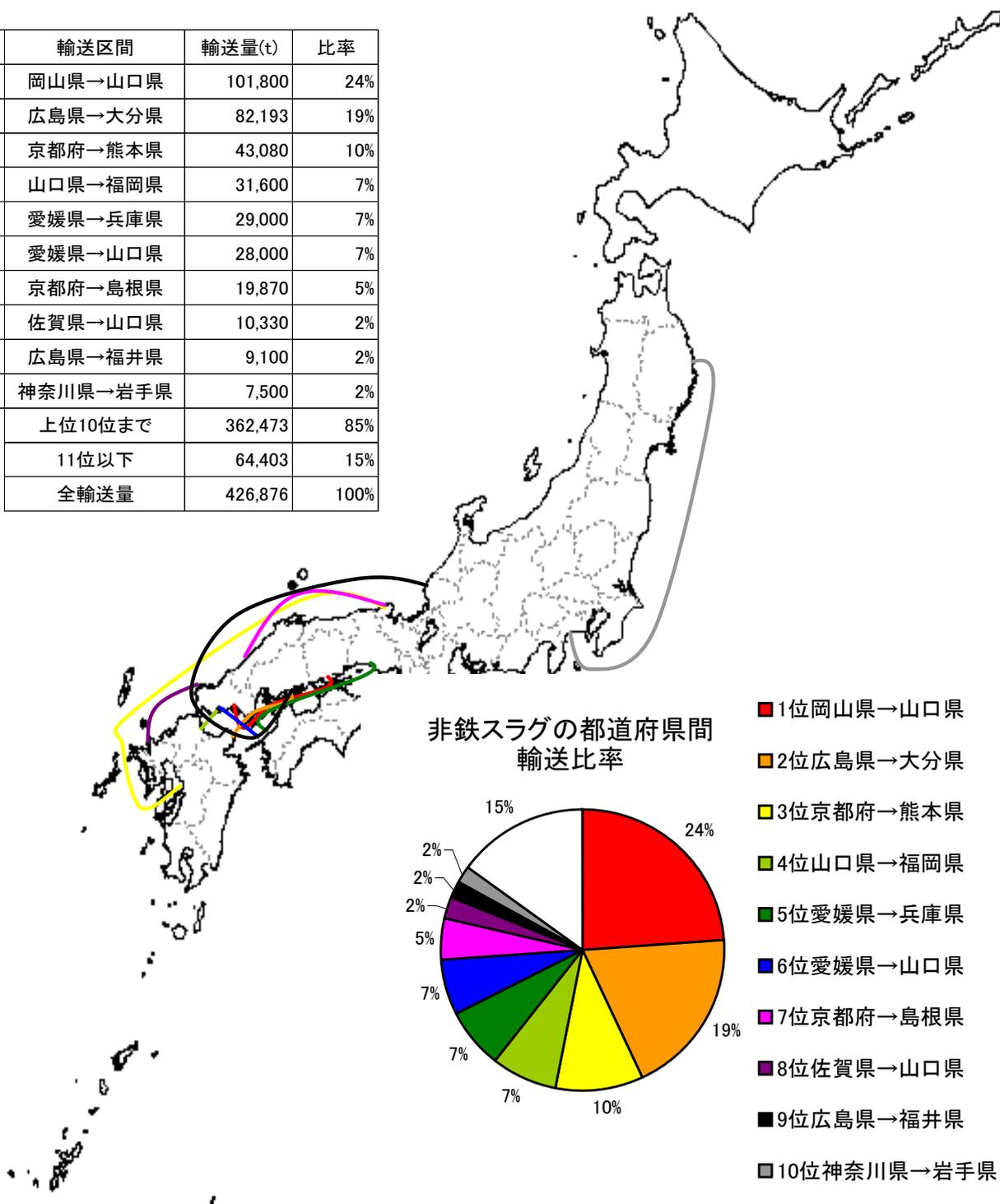
品目1. 製鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県→福岡県	867,204	16%
2位	岡山県→福岡県	530,413	10%
3位	岡山県→愛媛県	484,015	9%
4位	和歌山県→大阪府	400,000	7%
5位	大分県→愛媛県	350,014	7%
6位	広島県→福岡県	311,160	6%
7位	千葉県→広島県	297,660	6%
8位	福岡県→福岡県	277,819	5%
9位	福岡県→愛媛県	197,850	4%
10位	千葉県→北海道	145,550	3%
上位10位まで		3,861,685	72%
11位以下		1,479,998	28%
全輸送量		5,341,683	100%



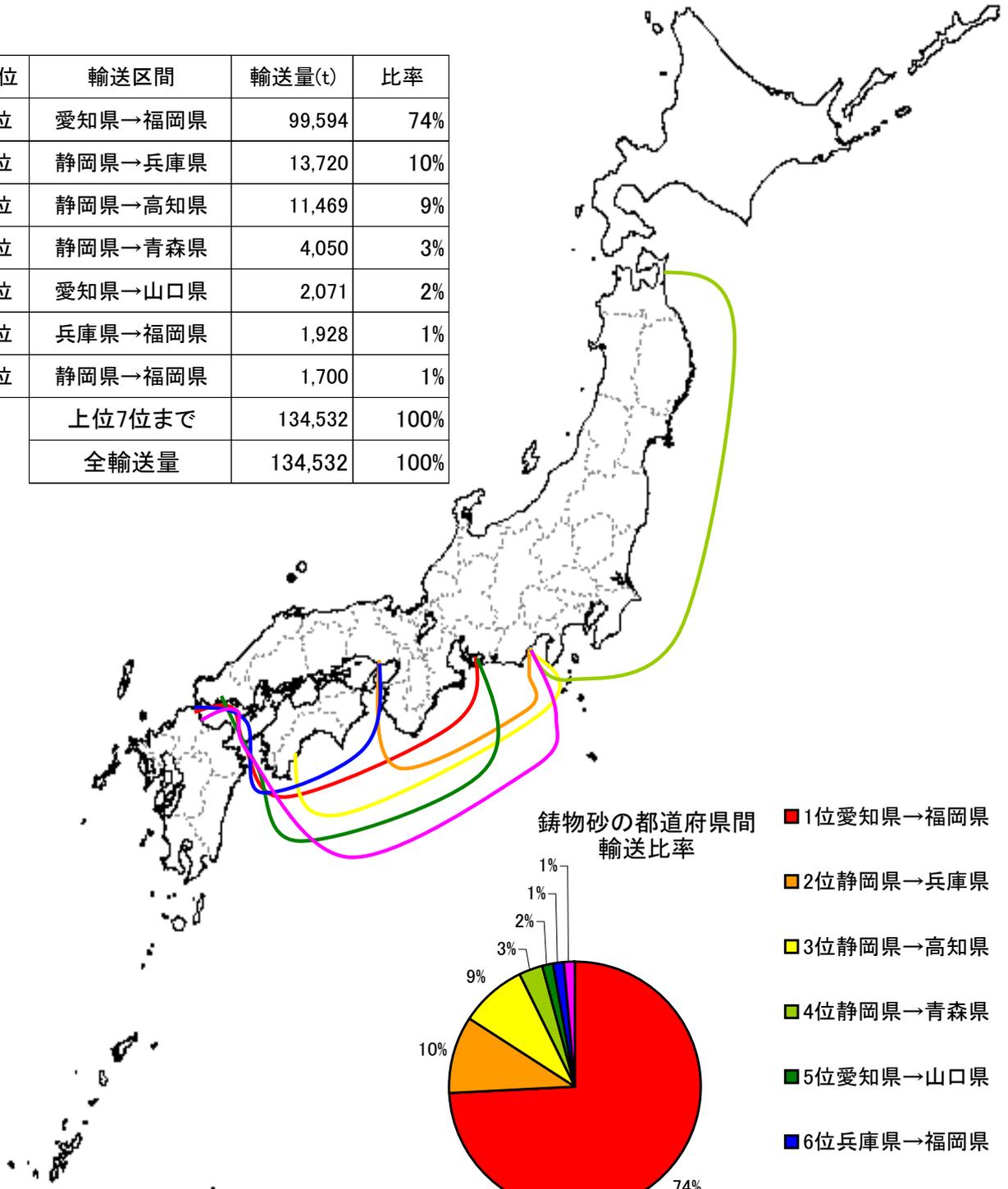
品目2. 非鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	岡山県→山口県	101,800	24%
2位	広島県→大分県	82,193	19%
3位	京都府→熊本県	43,080	10%
4位	山口県→福岡県	31,600	7%
5位	愛媛県→兵庫県	29,000	7%
6位	愛媛県→山口県	28,000	7%
7位	京都府→島根県	19,870	5%
8位	佐賀県→山口県	10,330	2%
9位	広島県→福井県	9,100	2%
10位	神奈川県→岩手県	7,500	2%
	上位10位まで	362,473	85%
	11位以下	64,403	15%
	全輸送量	426,876	100%

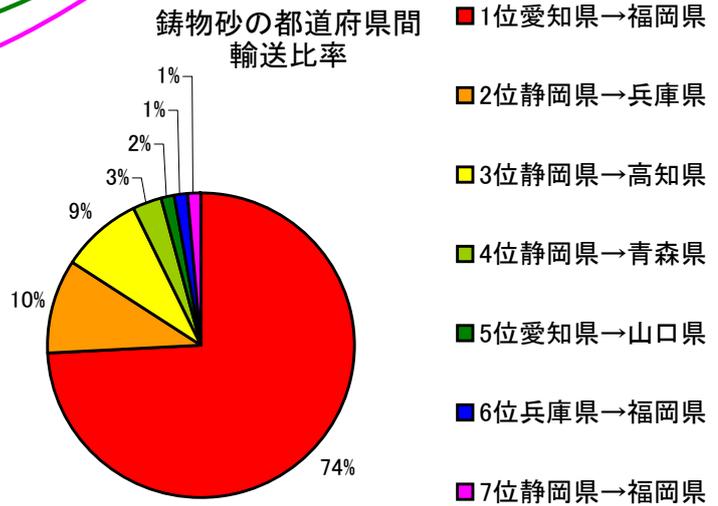


品目3. 鋳物砂の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→福岡県	99,594	74%
2位	静岡県→兵庫県	13,720	10%
3位	静岡県→高知県	11,469	9%
4位	静岡県→青森県	4,050	3%
5位	愛知県→山口県	2,071	2%
6位	兵庫県→福岡県	1,928	1%
7位	静岡県→福岡県	1,700	1%
	上位7位まで	134,532	100%
	全輸送量	134,532	100%

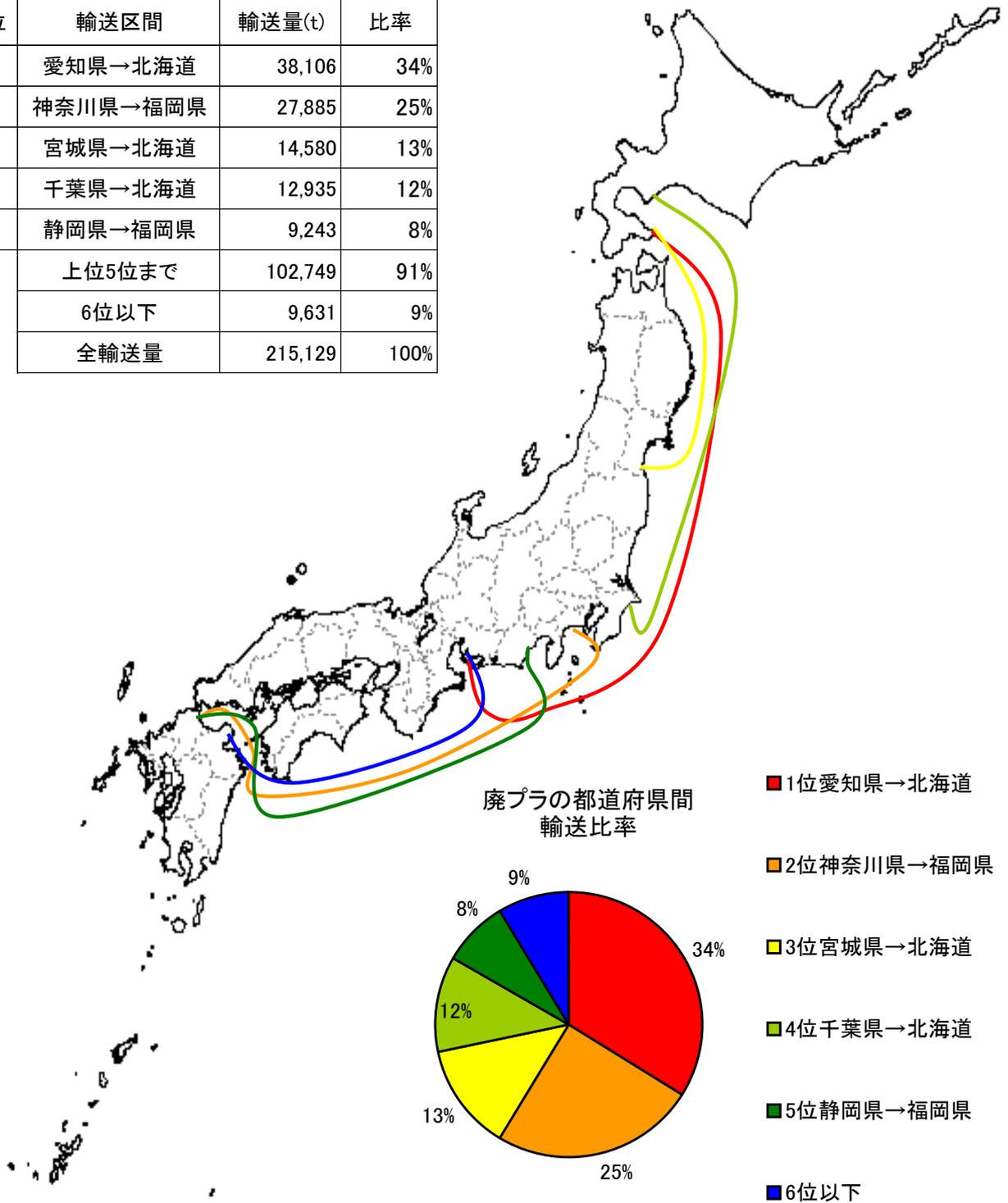


鋳物砂の都道府県間輸送比率



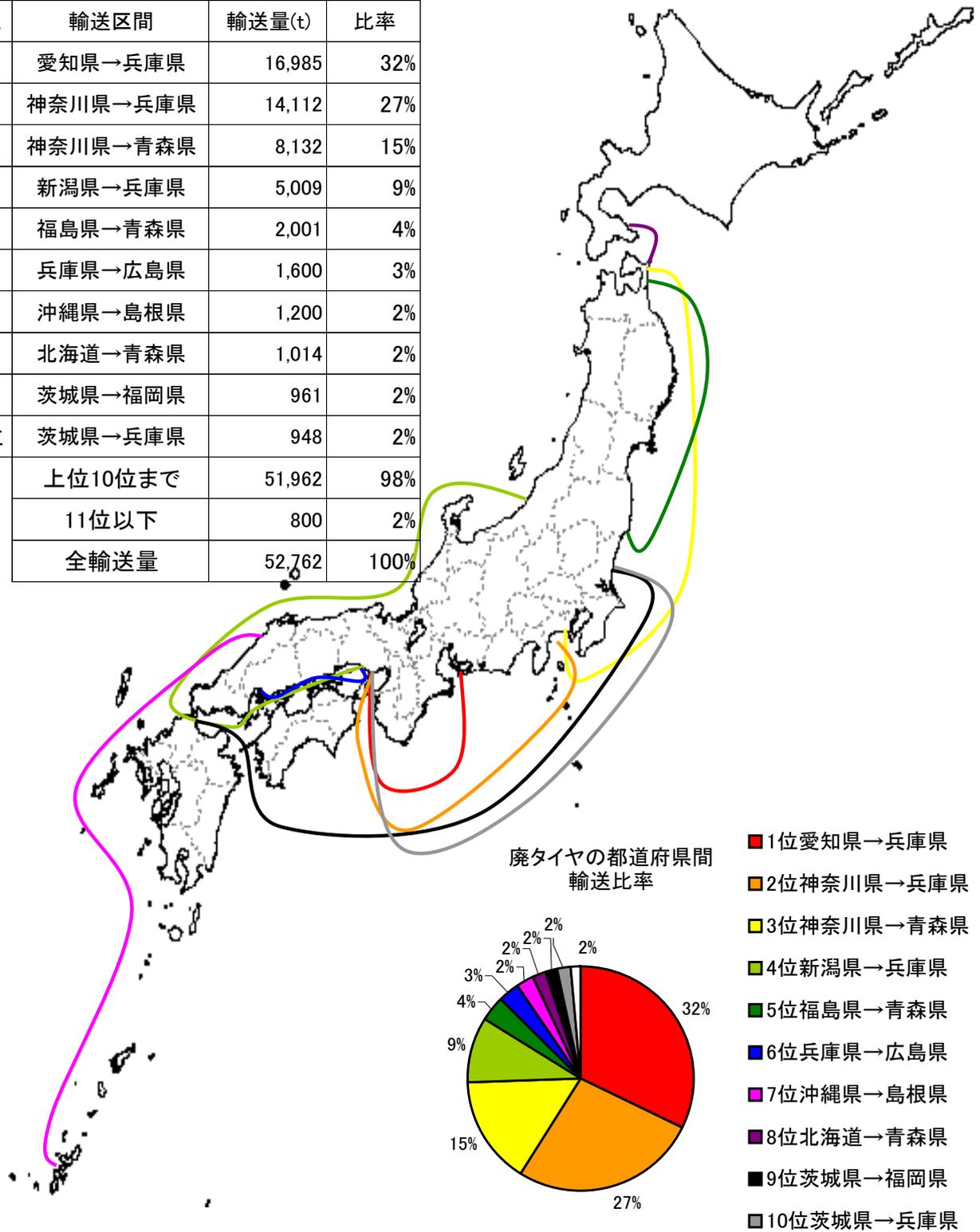
品目4. 廃プラの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→北海道	38,106	34%
2位	神奈川県→福岡県	27,885	25%
3位	宮城県→北海道	14,580	13%
4位	千葉県→北海道	12,935	12%
5位	静岡県→福岡県	9,243	8%
	上位5位まで	102,749	91%
	6位以下	9,631	9%
	全輸送量	215,129	100%



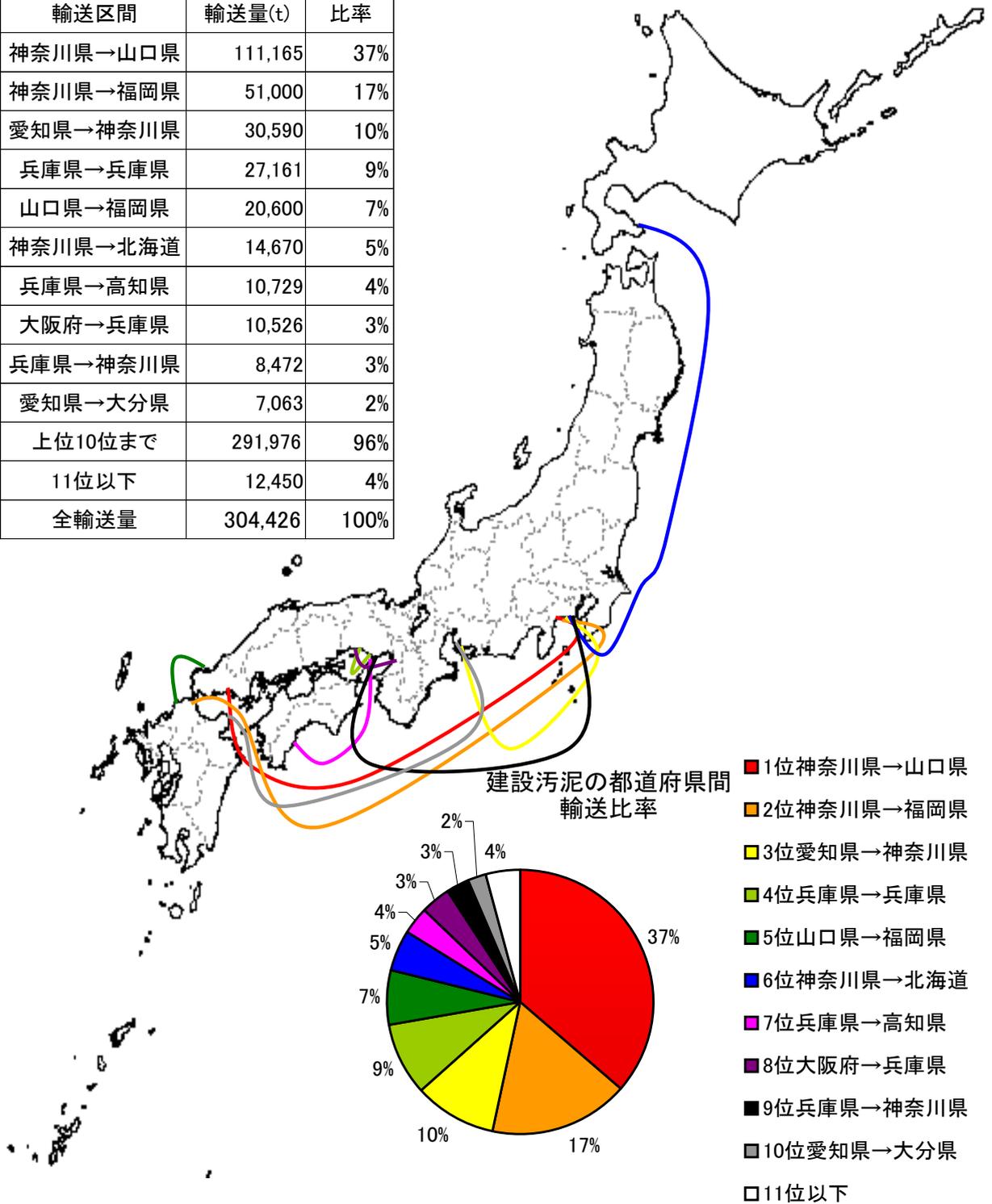
品目5. 廃タイヤの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→兵庫県	16,985	32%
2位	神奈川県→兵庫県	14,112	27%
3位	神奈川県→青森県	8,132	15%
4位	新潟県→兵庫県	5,009	9%
5位	福島県→青森県	2,001	4%
6位	兵庫県→広島県	1,600	3%
7位	沖縄県→島根県	1,200	2%
8位	北海道→青森県	1,014	2%
9位	茨城県→福岡県	961	2%
10位	茨城県→兵庫県	948	2%
	上位10位まで	51,962	98%
	11位以下	800	2%
	全輸送量	52,762	100%



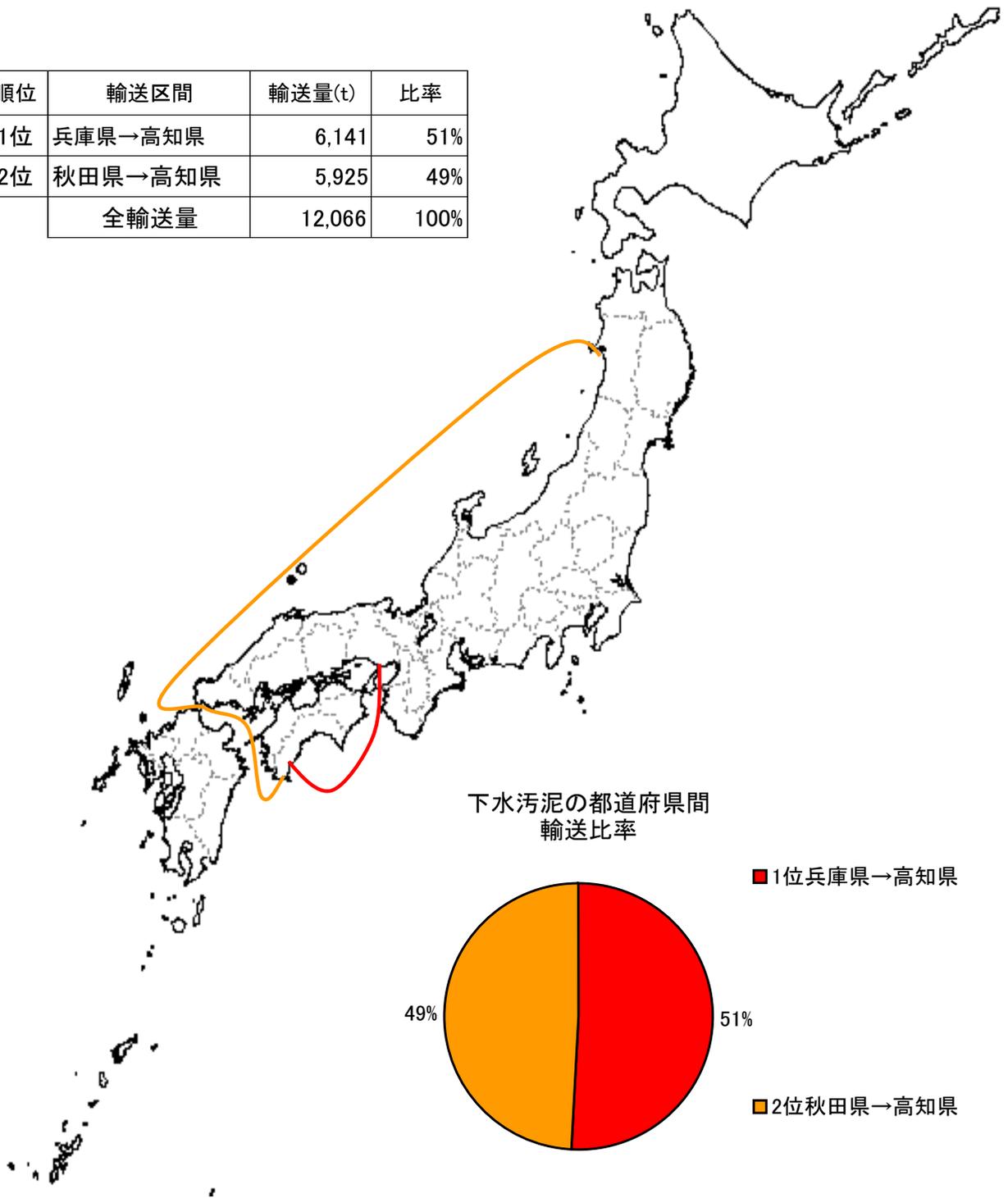
品目6. 建設汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→山口県	111,165	37%
2位	神奈川県→福岡県	51,000	17%
3位	愛知県→神奈川県	30,590	10%
4位	兵庫県→兵庫県	27,161	9%
5位	山口県→福岡県	20,600	7%
6位	神奈川県→北海道	14,670	5%
7位	兵庫県→高知県	10,729	4%
8位	大阪府→兵庫県	10,526	3%
9位	兵庫県→神奈川県	8,472	3%
10位	愛知県→大分県	7,063	2%
	上位10位まで	291,976	96%
	11位以下	12,450	4%
	全輸送量	304,426	100%



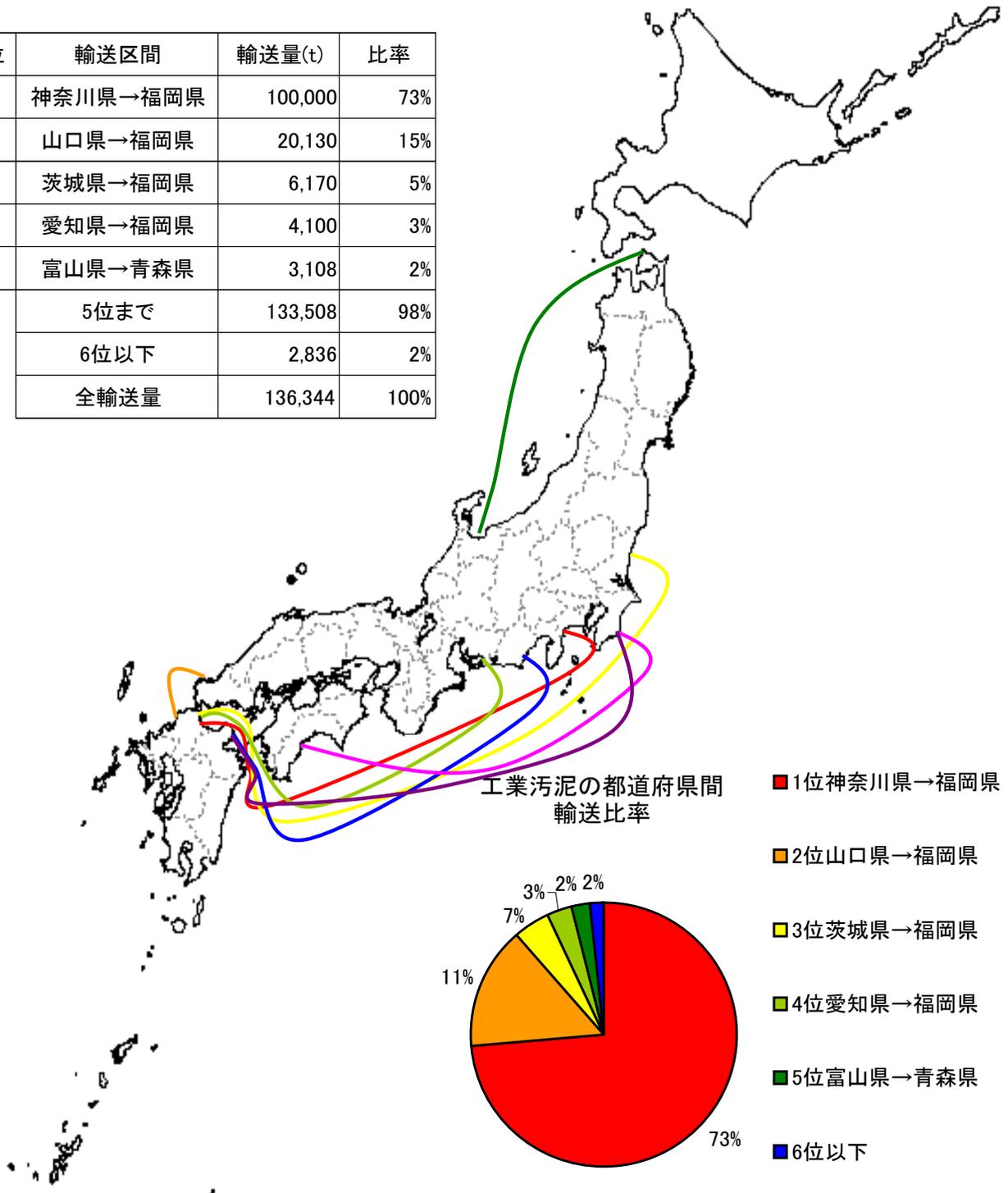
品目7. 下水汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	兵庫県→高知県	6,141	51%
2位	秋田県→高知県	5,925	49%
	全輸送量	12,066	100%



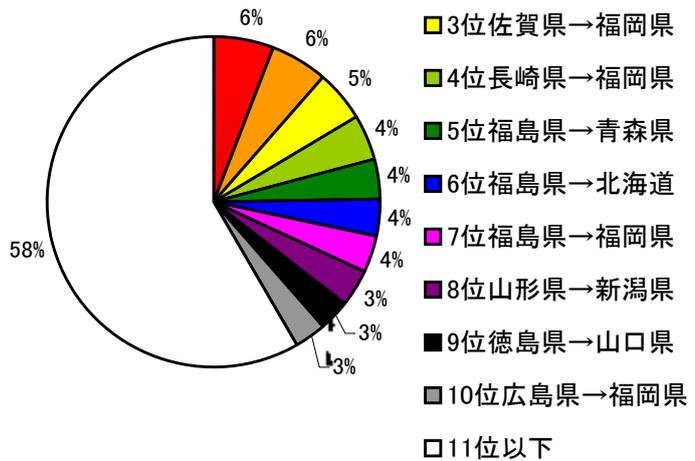
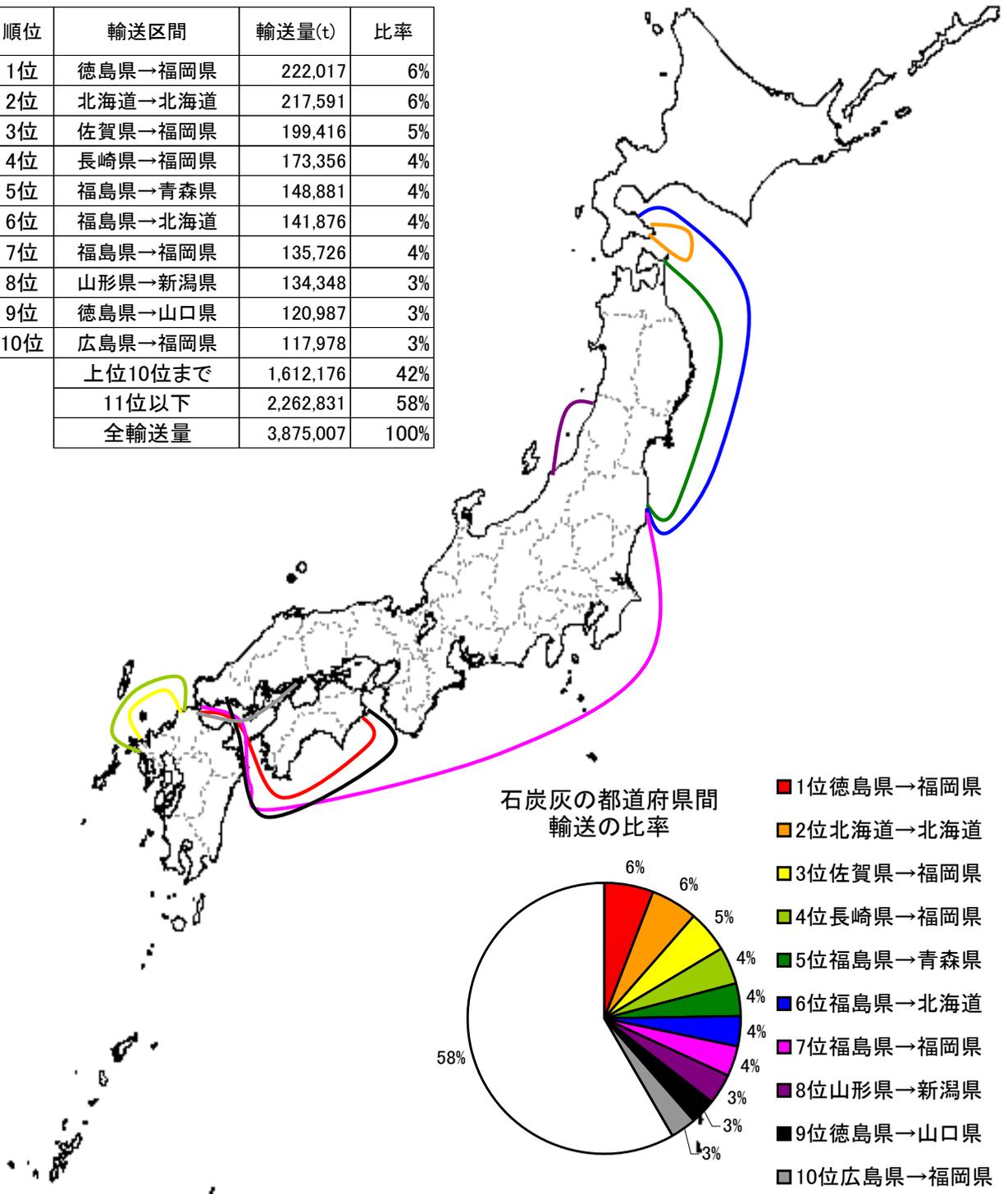
品目8. 工業汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→福岡県	100,000	73%
2位	山口県→福岡県	20,130	15%
3位	茨城県→福岡県	6,170	5%
4位	愛知県→福岡県	4,100	3%
5位	富山県→青森県	3,108	2%
	5位まで	133,508	98%
	6位以下	2,836	2%
	全輸送量	136,344	100%



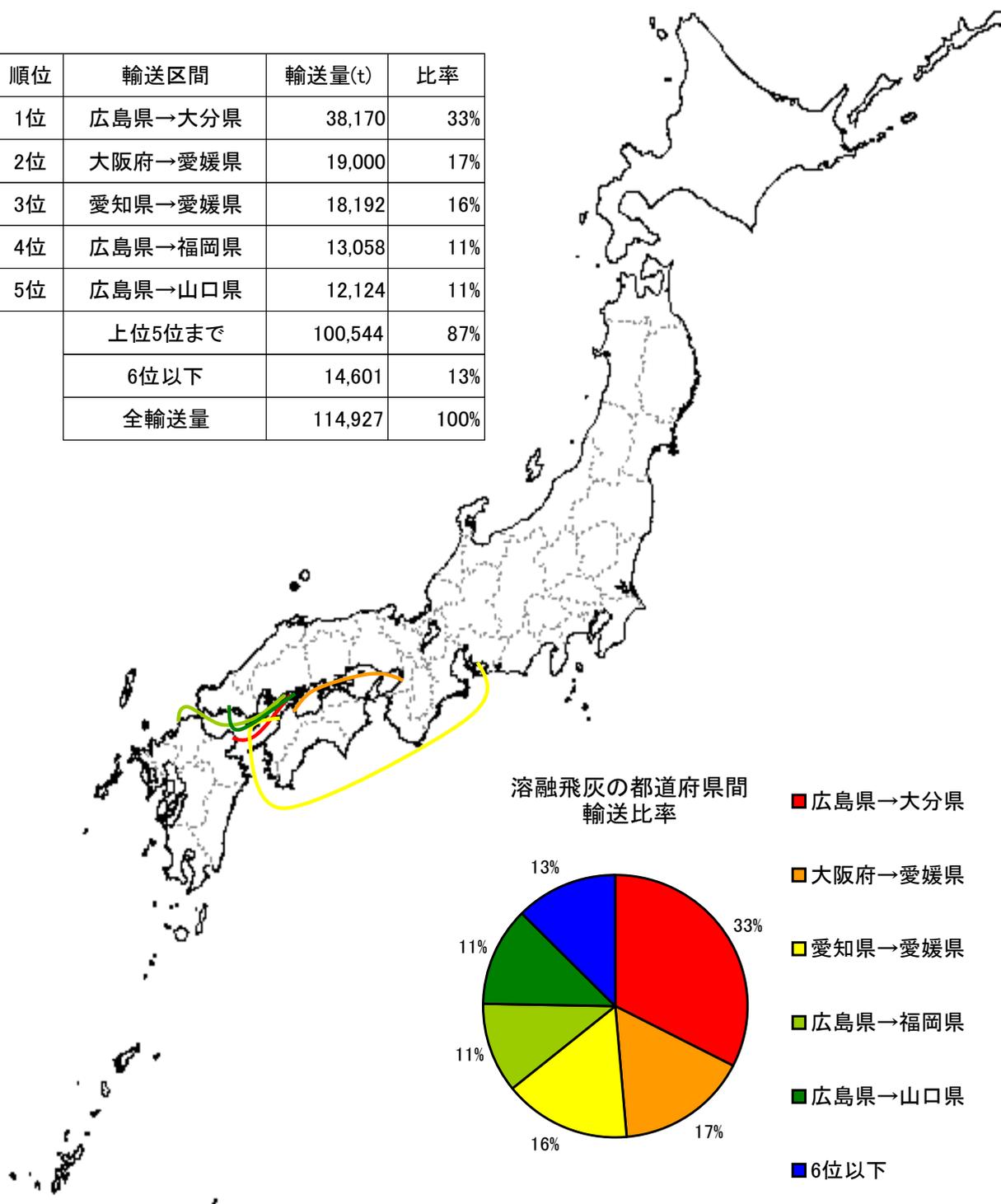
品目9. 石炭灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	徳島県→福岡県	222,017	6%
2位	北海道→北海道	217,591	6%
3位	佐賀県→福岡県	199,416	5%
4位	長崎県→福岡県	173,356	4%
5位	福島県→青森県	148,881	4%
6位	福島県→北海道	141,876	4%
7位	福島県→福岡県	135,726	4%
8位	山形県→新潟県	134,348	3%
9位	徳島県→山口県	120,987	3%
10位	広島県→福岡県	117,978	3%
	上位10位まで	1,612,176	42%
	11位以下	2,262,831	58%
	全輸送量	3,875,007	100%



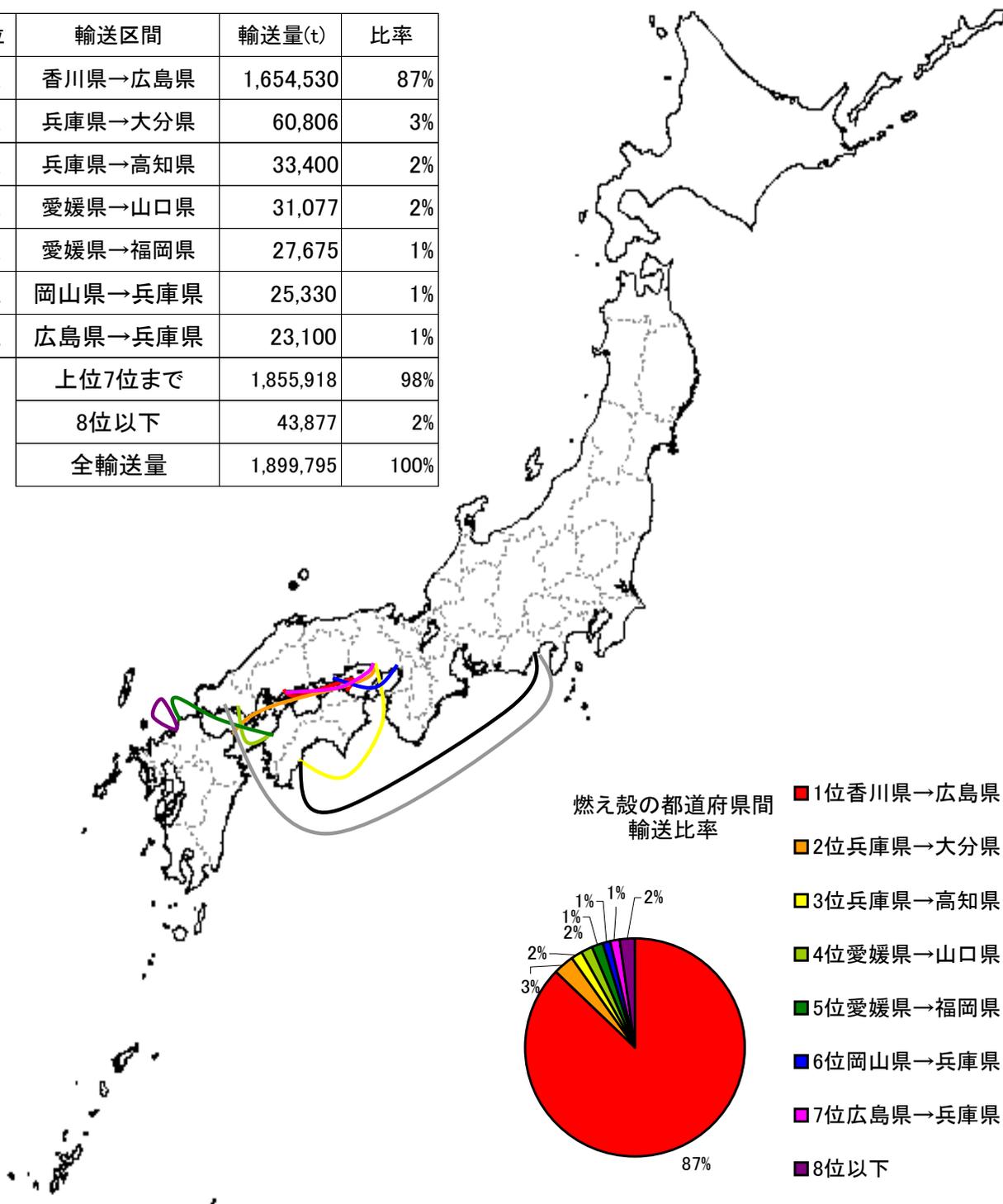
品目10. 溶融飛灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	広島県→大分県	38,170	33%
2位	大阪府→愛媛県	19,000	17%
3位	愛知県→愛媛県	18,192	16%
4位	広島県→福岡県	13,058	11%
5位	広島県→山口県	12,124	11%
	上位5位まで	100,544	87%
	6位以下	14,601	13%
	全輸送量	114,927	100%



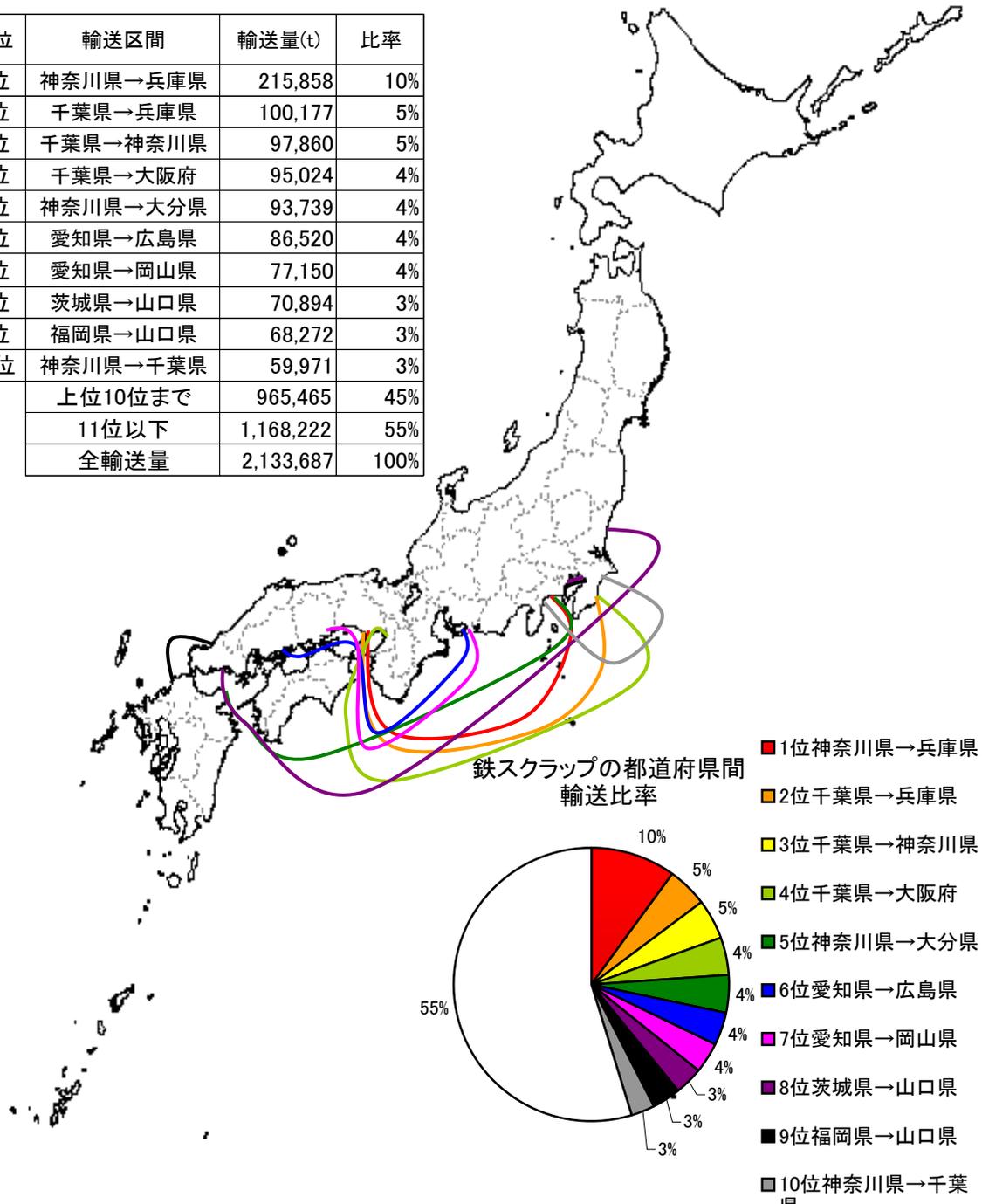
品目11. 燃え殻の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	香川県→広島県	1,654,530	87%
2位	兵庫県→大分県	60,806	3%
3位	兵庫県→高知県	33,400	2%
4位	愛媛県→山口県	31,077	2%
5位	愛媛県→福岡県	27,675	1%
6位	岡山県→兵庫県	25,330	1%
7位	広島県→兵庫県	23,100	1%
上位7位まで		1,855,918	98%
8位以下		43,877	2%
全輸送量		1,899,795	100%



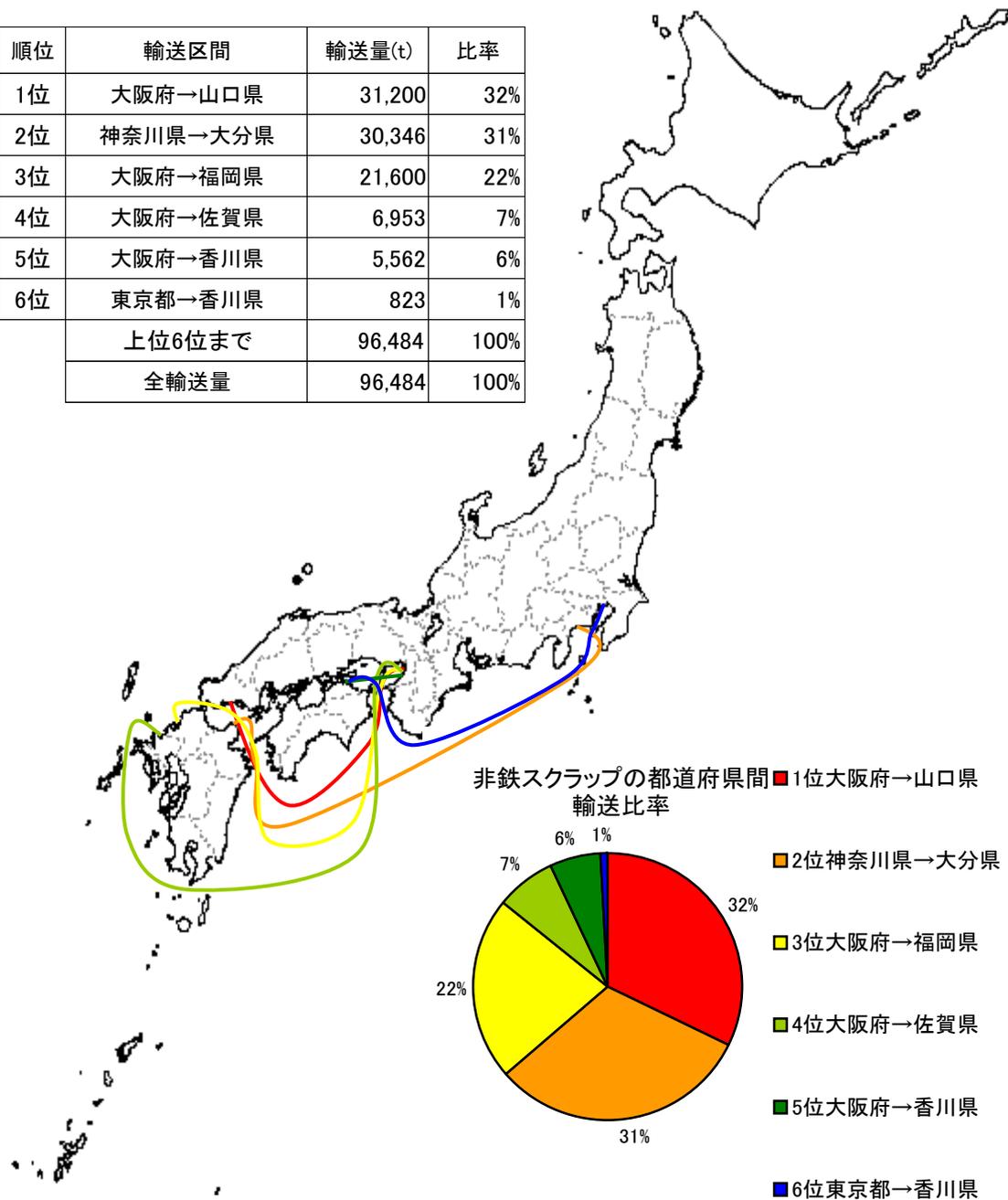
品目12. 鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→兵庫県	215,858	10%
2位	千葉県→兵庫県	100,177	5%
3位	千葉県→神奈川県	97,860	5%
4位	千葉県→大阪府	95,024	4%
5位	神奈川県→大分県	93,739	4%
6位	愛知県→広島県	86,520	4%
7位	愛知県→岡山県	77,150	4%
8位	茨城県→山口県	70,894	3%
9位	福岡県→山口県	68,272	3%
10位	神奈川県→千葉県	59,971	3%
上位10位まで		965,465	45%
11位以下		1,168,222	55%
全輸送量		2,133,687	100%



品目13. 非鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大阪府→山口県	31,200	32%
2位	神奈川県→大分県	30,346	31%
3位	大阪府→福岡県	21,600	22%
4位	大阪府→佐賀県	6,953	7%
5位	大阪府→香川県	5,562	6%
6位	東京都→香川県	823	1%
	上位6位まで	96,484	100%
	全輸送量	96,484	100%



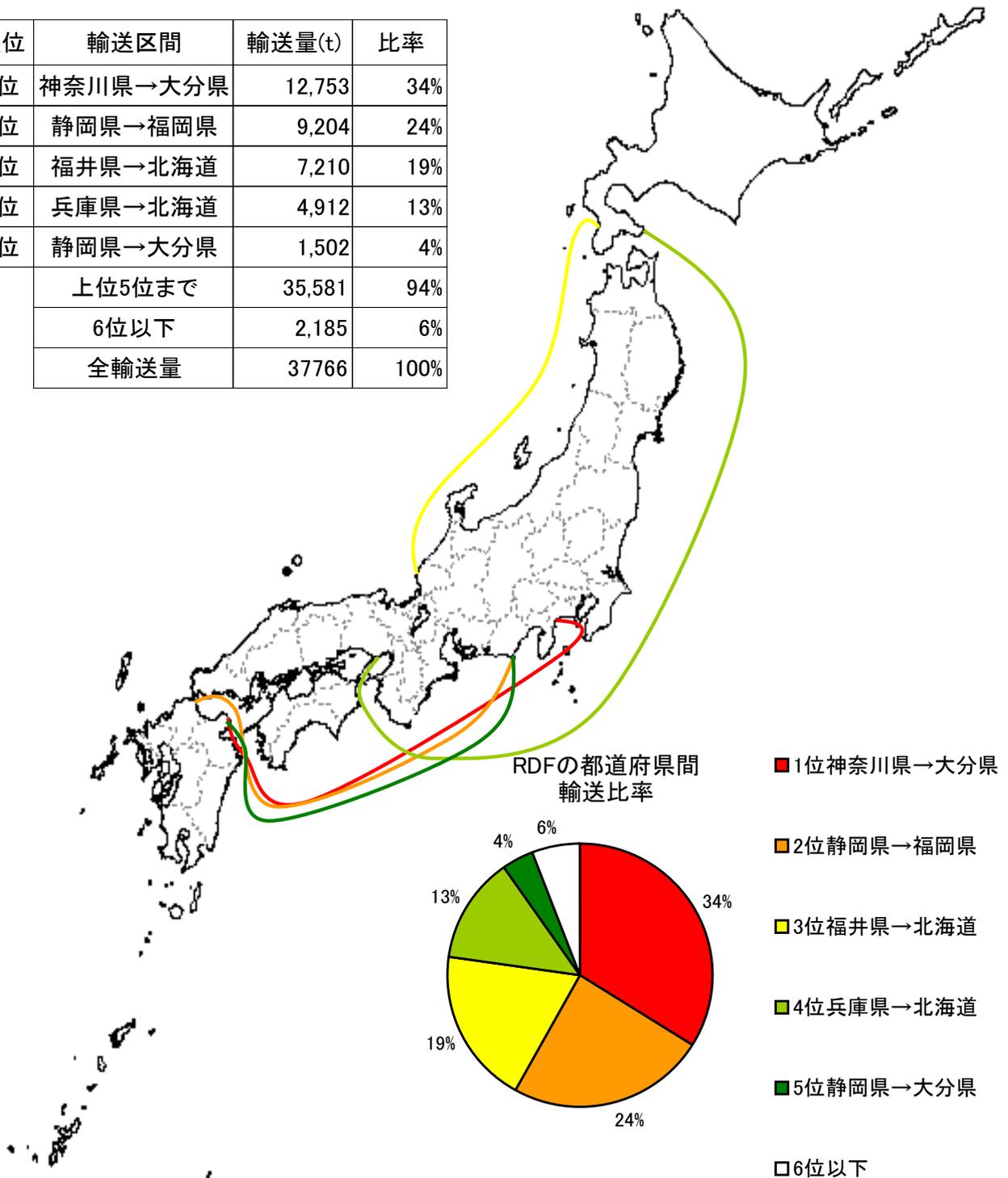
品目14. 廃自動車スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	島根県→島根県	50	100%
	全輸送量	50	100%



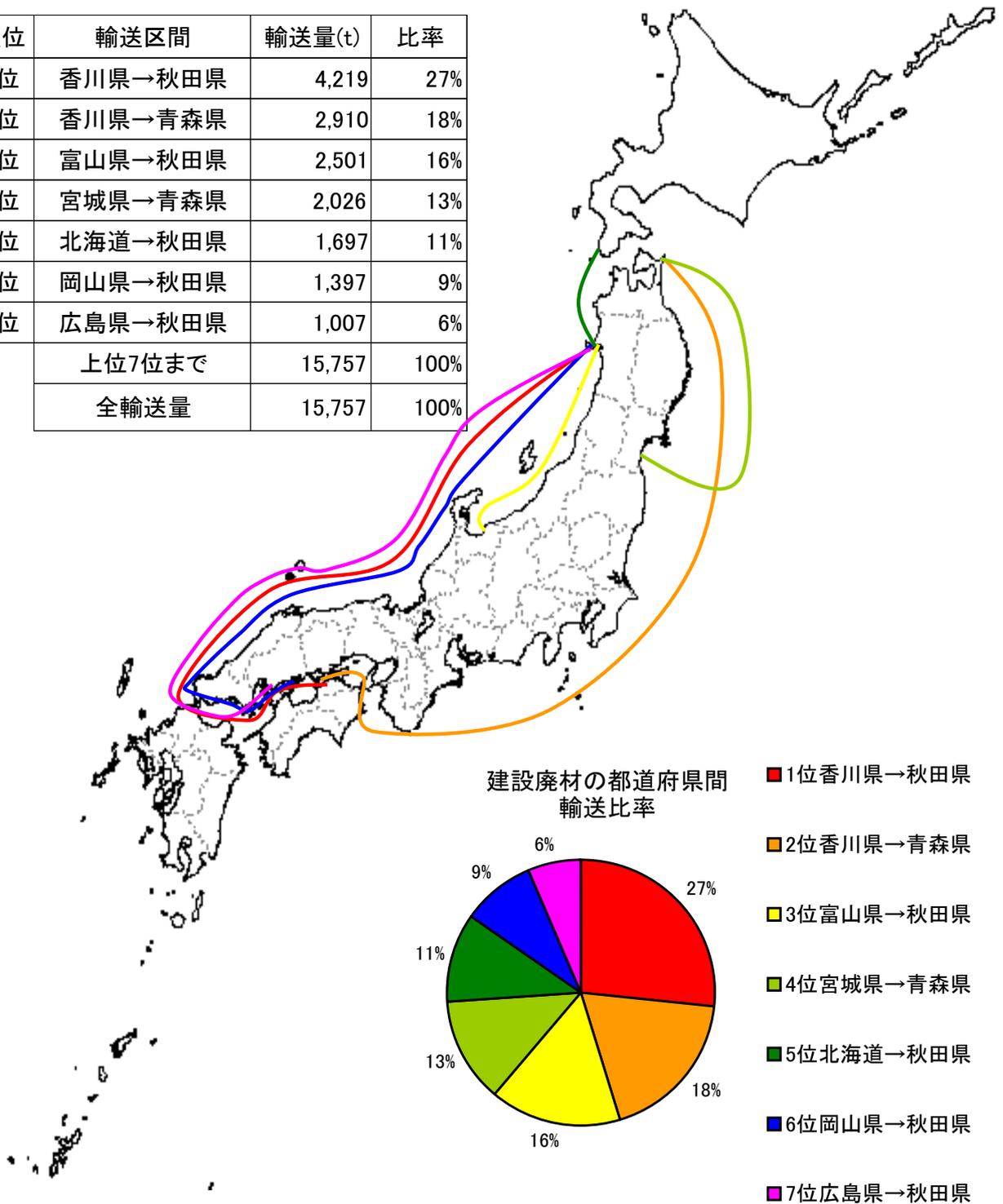
品目15. RDFの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→大分県	12,753	34%
2位	静岡県→福岡県	9,204	24%
3位	福井県→北海道	7,210	19%
4位	兵庫県→北海道	4,912	13%
5位	静岡県→大分県	1,502	4%
上位5位まで		35,581	94%
6位以下		2,185	6%
全輸送量		37766	100%



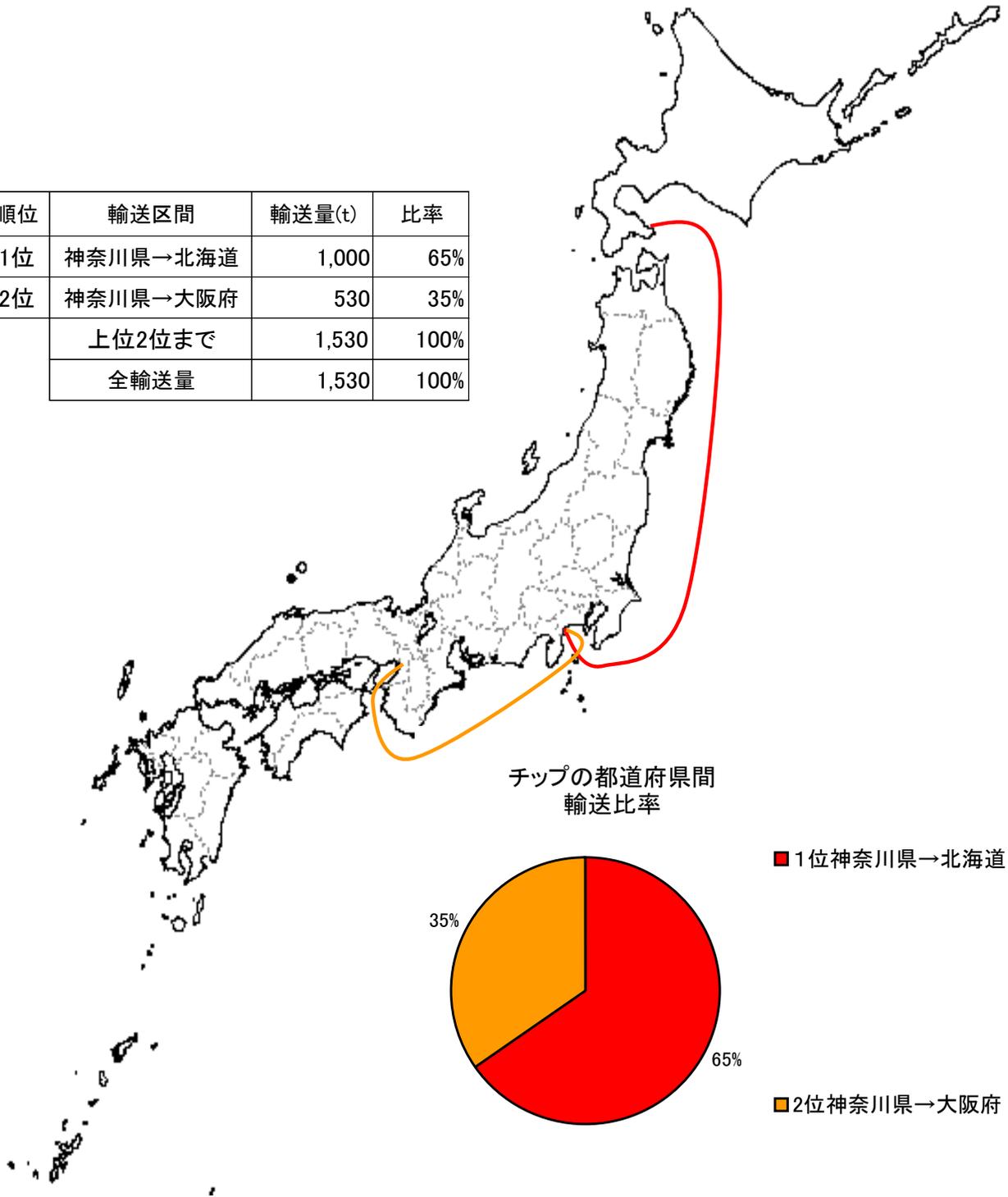
品目16. 建設廃材の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	香川県→秋田県	4,219	27%
2位	香川県→青森県	2,910	18%
3位	富山県→秋田県	2,501	16%
4位	宮城県→青森県	2,026	13%
5位	北海道→秋田県	1,697	11%
6位	岡山県→秋田県	1,397	9%
7位	広島県→秋田県	1,007	6%
	上位7位まで	15,757	100%
	全輸送量	15,757	100%



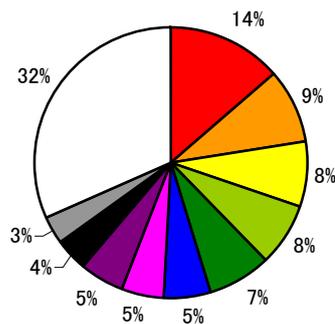
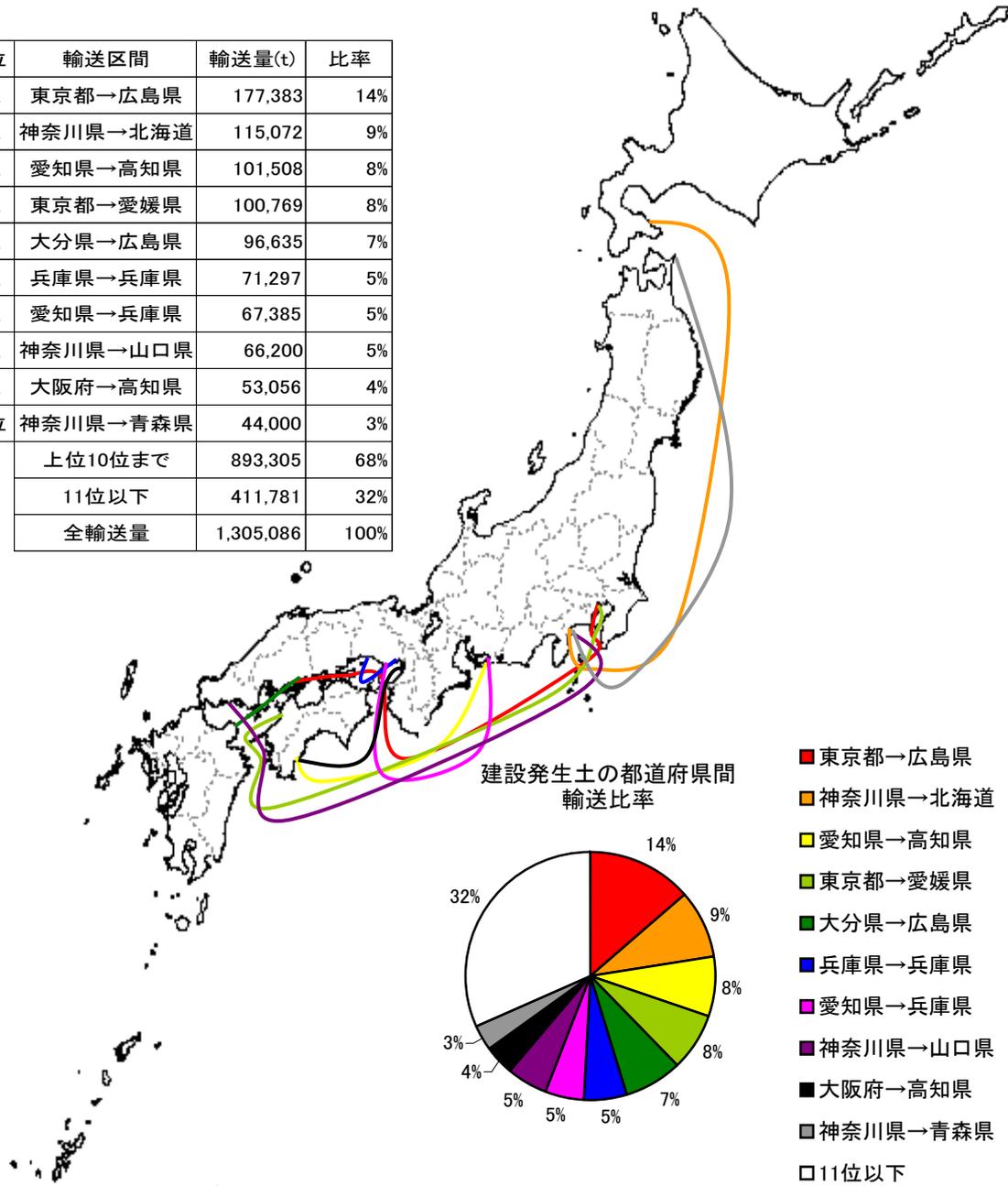
品目17. チップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→北海道	1,000	65%
2位	神奈川県→大阪府	530	35%
	上位2位まで	1,530	100%
	全輸送量	1,530	100%



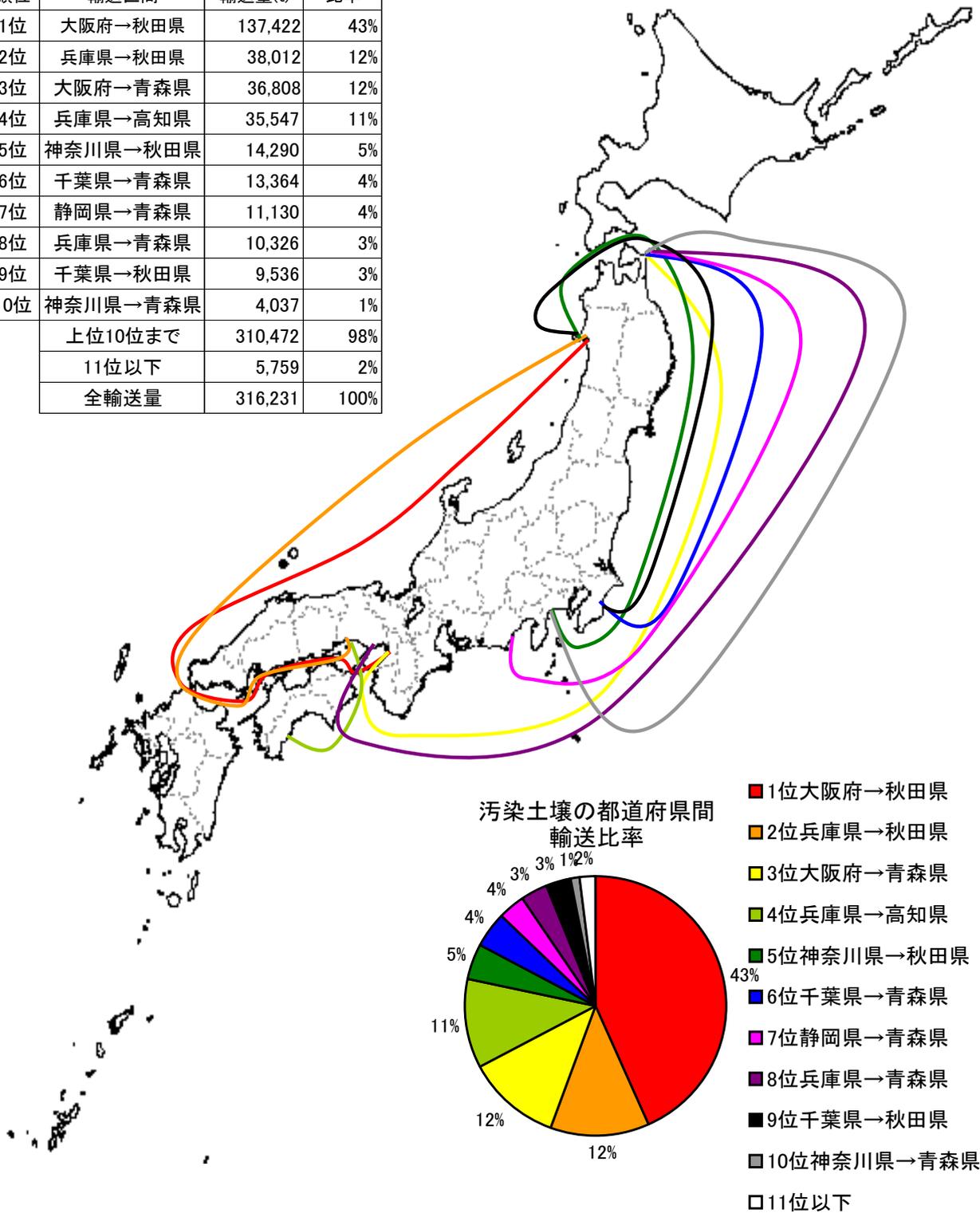
品目18. 建設発生土の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都→広島県	177,383	14%
2位	神奈川県→北海道	115,072	9%
3位	愛知県→高知県	101,508	8%
4位	東京都→愛媛県	100,769	8%
5位	大分県→広島県	96,635	7%
6位	兵庫県→兵庫県	71,297	5%
7位	愛知県→兵庫県	67,385	5%
8位	神奈川県→山口県	66,200	5%
9位	大阪府→高知県	53,056	4%
10位	神奈川県→青森県	44,000	3%
上位10位まで		893,305	68%
11位以下		411,781	32%
全輸送量		1,305,086	100%



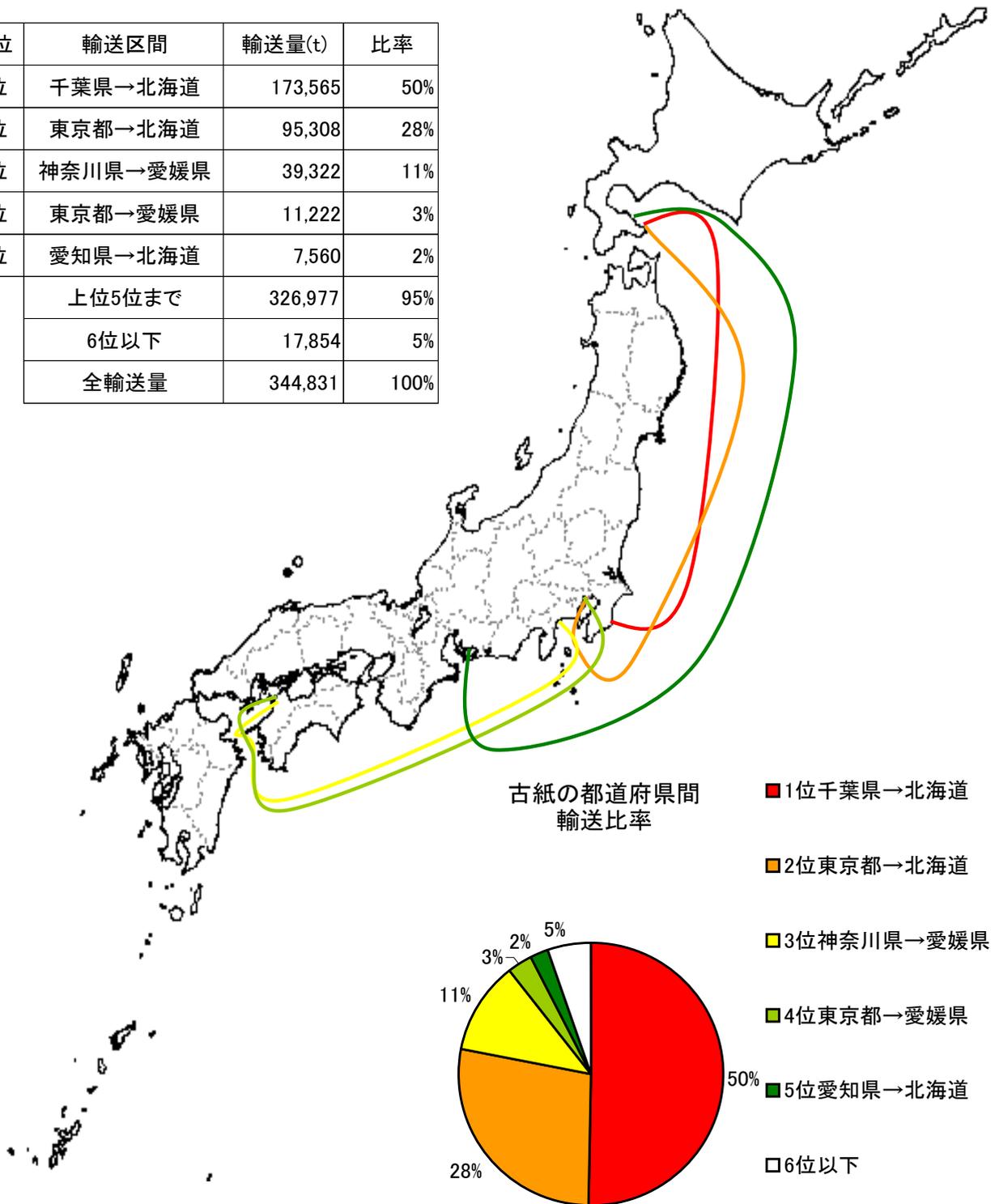
品目19. 汚染土壌の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大阪府→秋田県	137,422	43%
2位	兵庫県→秋田県	38,012	12%
3位	大阪府→青森県	36,808	12%
4位	兵庫県→高知県	35,547	11%
5位	神奈川県→秋田県	14,290	5%
6位	千葉県→青森県	13,364	4%
7位	静岡県→青森県	11,130	4%
8位	兵庫県→青森県	10,326	3%
9位	千葉県→秋田県	9,536	3%
10位	神奈川県→青森県	4,037	1%
	上位10位まで	310,472	98%
	11位以下	5,759	2%
	全輸送量	316,231	100%



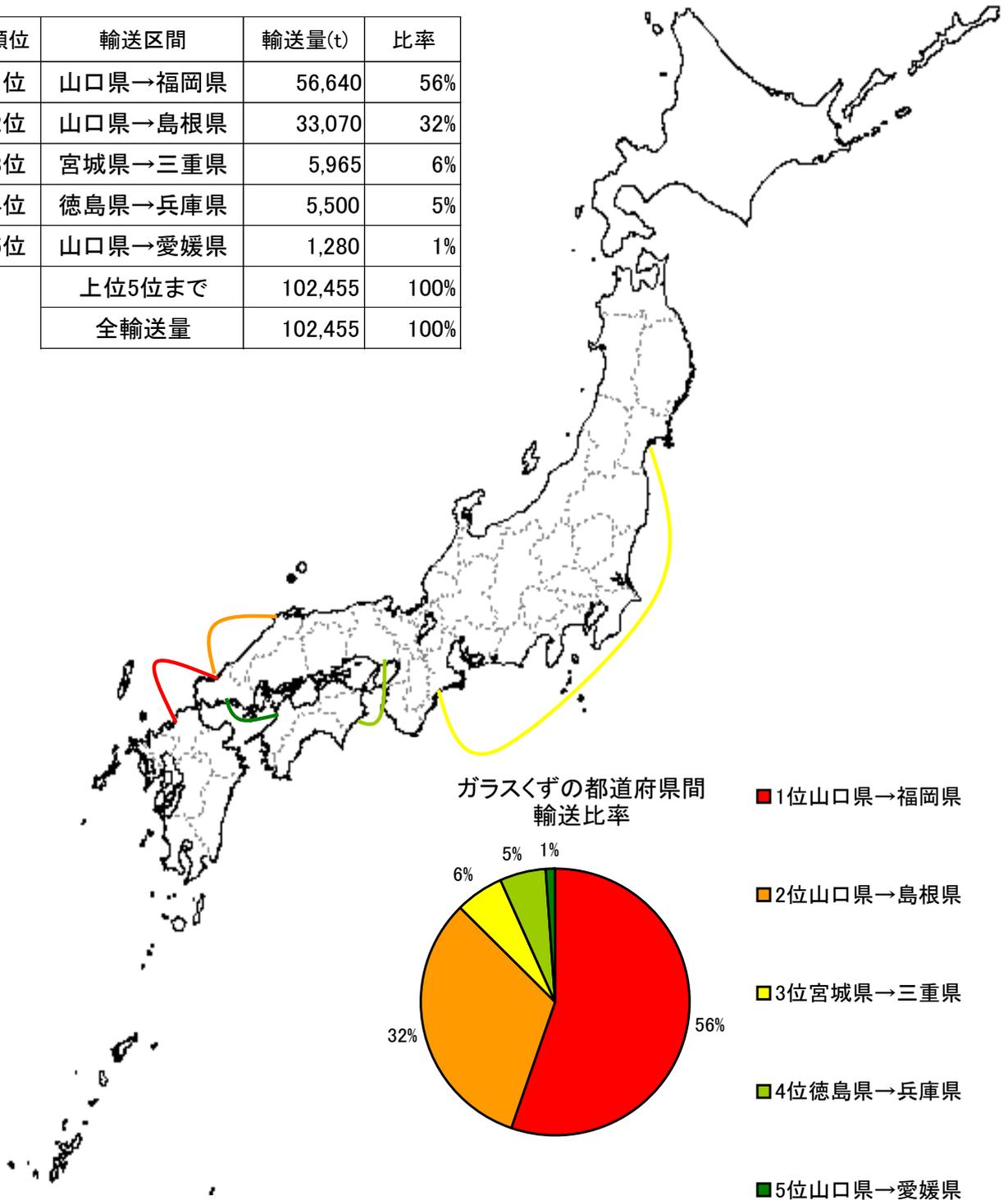
品目21. 古紙の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県→北海道	173,565	50%
2位	東京都→北海道	95,308	28%
3位	神奈川県→愛媛県	39,322	11%
4位	東京都→愛媛県	11,222	3%
5位	愛知県→北海道	7,560	2%
	上位5位まで	326,977	95%
	6位以下	17,854	5%
	全輸送量	344,831	100%



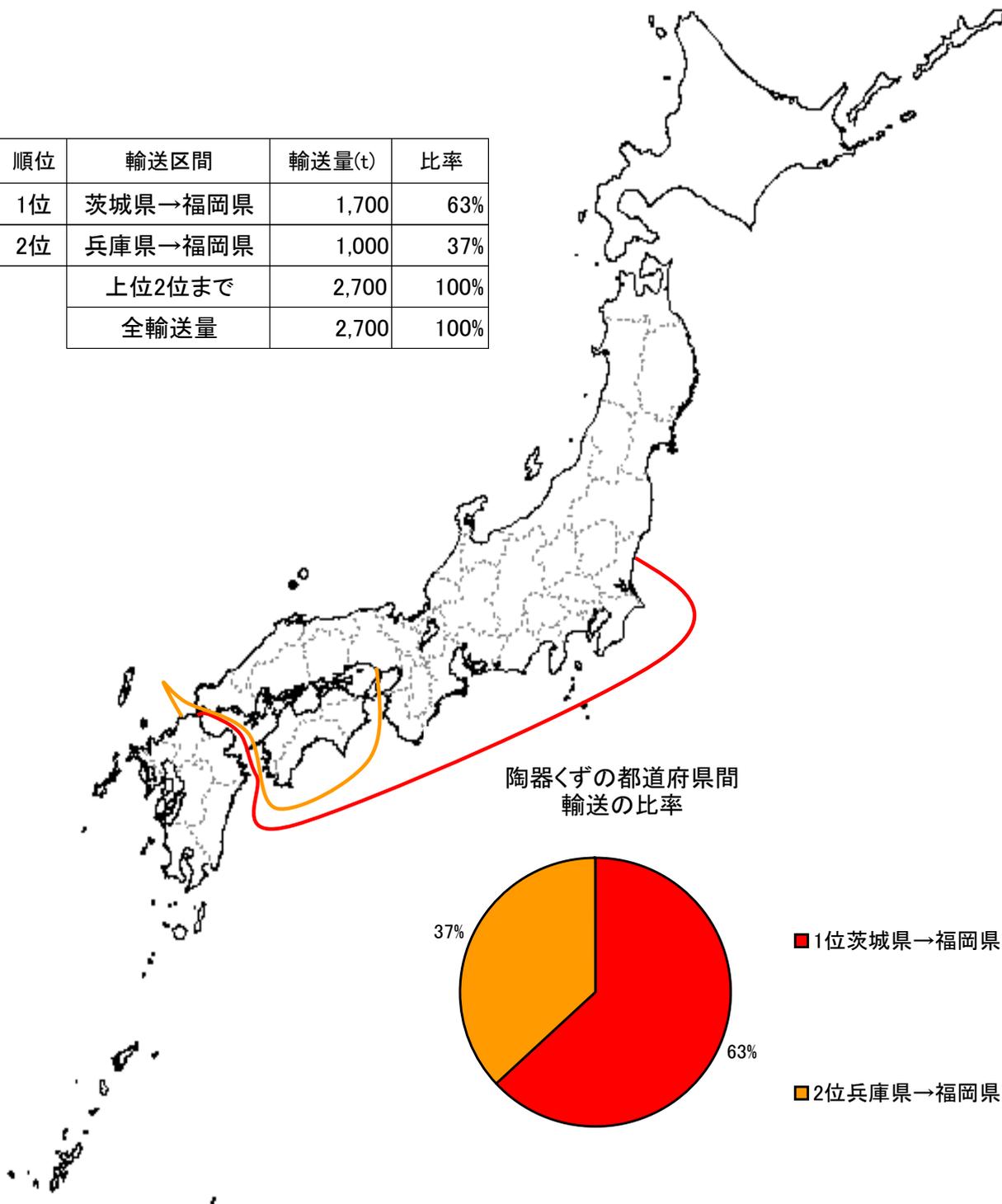
品目22. ガラスくずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県→福岡県	56,640	56%
2位	山口県→島根県	33,070	32%
3位	宮城県→三重県	5,965	6%
4位	徳島県→兵庫県	5,500	5%
5位	山口県→愛媛県	1,280	1%
上位5位まで		102,455	100%
全輸送量		102,455	100%



品目23. 陶器くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	茨城県→福岡県	1,700	63%
2位	兵庫県→福岡県	1,000	37%
	上位2位まで	2,700	100%
	全輸送量	2,700	100%



リサイクルポートの指定港(21港)

